

川棚町個別施設計画
(長寿命化修繕計画 橋長15m未満)

平成26年3月

川棚町建設課

目 次

1. 川棚町橋梁長寿命化修繕計画（橋長15m未満）・・・ 1 ～ 8
2. " （橋梁概略点検結果）・・・・・・・・・・・・ 9 ～ 34
3. " （長寿命化修繕計画策定資料）・・・・・・・・ 35 ～ 72

川 棚 町 橋 梁 長 寿 命 化 修 繕 計 画

(橋長 15m未満)

平成 26 年 3 月

川 棚 町 建 設 課

1. 長寿命化修繕計画の目的

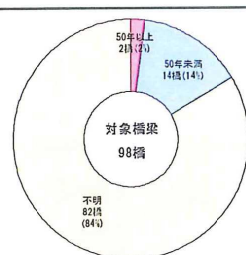
1) 背景

川棚町で今年度長寿命化修繕計画の対象となる15m未満の橋梁は89橋です。このうち、82橋(84%)が架設年次不明橋です。現在、供用年数50年以上の橋梁は2橋(2%)ですが、30年後には6橋(6%)になります。

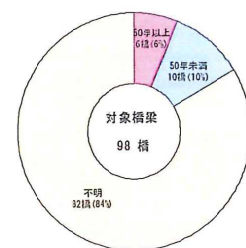
今後急速に橋梁の高齢化が進む管理橋梁に対して、従来の事後保全型の維持管理を継続した場合、維持管理コストが増加し、厳しい予算制約の中で安全性・信頼性の確保のための適切な維持管理を続けることが困難となる恐れがあります。

2) 目的

今後、高齢化する橋梁の維持・修繕費用の増大に対応するため、従来の対症的な修繕及び架替えから予防的な修繕および長寿命化修繕計画に基づく架替えへと円滑な政策転換を図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕・架替えに係わる費用の縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的とします。



現在 (2014年)



30年後 (2044年)

※同一橋梁で橋種が異なるため、89橋を98橋として分析している

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

		合計
全管理橋梁数		96
	うち計画の対象橋梁数	96
	うちこれまでの計画策定橋梁数	7
	うちH25年度計画策定橋梁数	89
○ 長寿命化修繕計画の対象：橋長15m以上の橋梁 (7橋)		
○ 長寿命化修繕計画の対象：橋長15m未満の橋梁 (89橋)		

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

健全度の把握については、長崎県橋梁マニュアルに基づいて概略点検を行い、健全度に応じた点検頻度を設定します。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、通常点検(道路パトロール)を実施するとともに、清掃や土砂詰まりの除去等、比較的に対応が容易なものについては、日常の維持作業により措置します。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本方針とともに、予防的な修繕等の実施を徹底することにより、修繕・架替えに係わる事業費の大規模化を回避し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

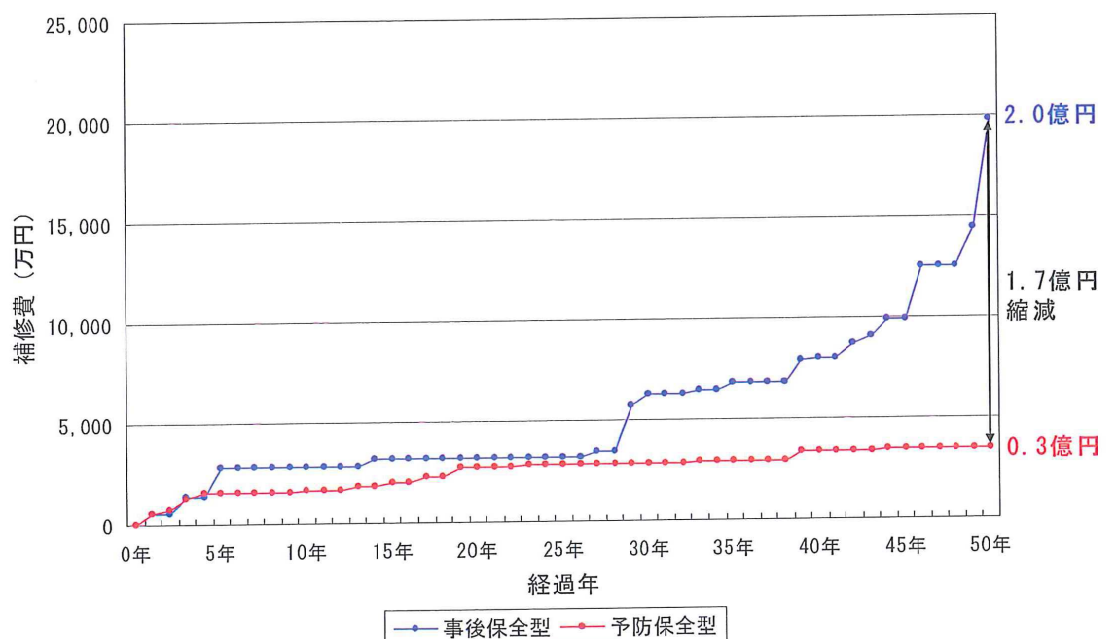
様式1-2による

6. 長寿命化修繕計画による効果

予防保全を基本とした長寿命化修繕計画の実施により、従来の事後保全的な管理と比較し50年間で約1.7億円のコスト縮減が見込めます。

1) 事後保全型の事業費	50年間総費用	2.0億円
2) 予防保全型の事業費	50年間総費用	0.3億円
3) コスト縮減効果	$2.0 - 0.3 = 1.7$ 億円のコスト縮減	

長寿命化修繕計画策定の効果



事後保全型：部材健全度 HI=20以下で補修、予防保全型：最適投資シミュレーションの結果

7. 計画策定担当部署及び意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署

長崎県 川棚町役場 建設課 TEL 0956-82-3131

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

所 属		役 職	氏 名	備 考
長崎大学		名誉教授	岡林 隆敏	委員長
	工学部 社会環境デザイン工学コース	教 授	中村 聖三	委 員
	工学部 社会環境デザイン工学コース	准 教 授	奥松 俊博	委 員
長 崎 市	土木維持課	課 長	森尾 宣紀	委 員
	土木維持課	工事係長	河本 統一	
	土木維持課	副 主 幹	田口 孝之	
	土木維持課		春野 良太	
佐世保市	道路維持課	課長補佐	前川 孝師	委員代理
	道路維持課	主 査	小浦 義弘	
島 原 市	道路課	課 長	井上 孝	委 員
	道路整備班	班 長	石田 寿弘	
	道路課	技 師	稲田 肇	
諫 早 市	道路課	課 長	古谷 正樹	委 員
	道路課	技術職員	小林 英樹	
大 村 市	道路課	係 長	中島 了二	委員代理
	道路課	職 員	木場 文登	
平 戸 市	建設課	主 任	神田 友宏	
松 浦 市	建設課	主 査	吉田 昌樹	
対 馬 市	管理課	係 長	阿比留 孝仁	委員代理
宍 岐 市	建設課	副 主 任	山内 英樹	
五 島 市	建設課	課 長	富山 博彌	委 員
	建設課	主 査	今村 慎太郎	
西 海 市	建設課	課長補佐	馬場 治	委員代理
	建設課	主 査	牛島 祐一	
	建設課	主 事	一瀬 洋平	

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

所 属		役 職	氏 名	備 考
雲 仙 市	道路河川課	参 事 補	松竹 隆範	
	道路河川課	主 査	横田 俊介	
南島原市	建設課	副 参 事	植松 裕人	
	建設課	主 査	井口 敬介	
長 与 町	管理課	主 事	田中 優喜	
時 津 町	都市整備課	主 事	大田尾 光二	
東彼杵町	建設課	管理係長	岩永 浩治	
川 棚 町	建設課	課 長	水谷 末義	委 員
	建設課	係 長	琴岡 美昭	
	建設課	主 任	北御門 秀臣	
波佐見町	建設課	課 長	吉田 耕治	委 員
	建設課	主 査	西 由樹子	
小値賀町	建設課	係 長	橋本 満	委員代理
佐 々 町	建設課	課 長	筒井 勝	委 員
	建設課	係 長	山村 輝明	
新上五島町	土木課	係 長	井内 恭広	
長 崎 県	道路維持課	課 長	池田 正樹	委 員
	道路維持課	総括課長補佐	馬場 幸治	
	道路維持課市町道環境班	課長補佐	田添 智宏	
	道路維持課市町道環境班	主任技師	松本 保智	

【様式1-2】

平成25年度策定分 (1/3)

5. 対策橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期 ←→ 対策を実施すべき期間を示す

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年次	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
							H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
下百津橋	町	海岸線	3.1	不明	—	2014				点検	← 修繕	(ひびわれ注入)				
古浜橋	町	成宇津四号線	5.6	不明	—	2014				点検	← 修繕	(ひびわれ注入)				
ナメキ橋	町	城山岩立線	2.6	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘9号橋	町	新百津山手線	2.2	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘2号橋(上流側)	町	数石旭ヶ丘線	2.6	2001	13	2014						点検				
旭ヶ丘2号橋(下流側)	町	数石旭ヶ丘線	2.6	2001	13	2014						点検				
旭ヶ丘1号橋	町	数石旭ヶ丘線	2.3	2001	13	2014						点検				
新百津2号橋	町	新百津4号線	2.4	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘3号橋	町	旭ヶ丘1号線	5.1	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘4号橋	町	旭ヶ丘2号線	4.0	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘5号橋	町	旭ヶ丘3号線	4.0	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘8号橋	町	堂神酒線	3.6	不明	—	2014						点検				
旭ヶ丘7号橋	町	旭ヶ丘4号線	3.4	不明	—	2014						点検				
上石木橋	町	立花浦川内線	20.2	2011	3	2014						点検				
鶴堂橋	町	鶴堂矢杖線	3.1	不明	—	2014						点検				
岩屋橋	町	岩屋線	11.1	不明	—	2014						点検				
小山橋	町	岩屋線	9.8	1966	48	2014						点検				
小井手橋	町	岩屋線	3.5	不明	—	2014						点検				
焼麻橋	町	岩屋線	7.0	不明	—	2014						点検				
大平橋	町	岩屋線	9.3	不明	—	2014						点検				
狩集橋	町	川原線	12.6	不明	—	2014						点検				
平六橋	町	中ノ川内線	8.1	不明	—	2014						点検				
中ノ川内橋	町	中ノ川内線	11.5	1986	28	2014						点検				
彦十橋	町	中ノ川内線	5.7	不明	—	2014						点検				
中木場橋	町	下木場線	9.2	不明	—	2014						点検				
大木場橋	町	日向線	3.5	不明	—	2014						点検				
上木場橋	町	日向線	8.8	不明	—	2014						点検				
陰平橋(上流側)	町	重線	8.6	不明	—	2014						点検				
陰平橋(下流側)	町	重線	8.6	不明	—	2014						点検				
山川橋	町	重線	7.0	不明	—	2014						点検				
中峯橋	町	中峰線	11.4	1992	22	2014	点検	点検	← 修繕	(ケリ+塗替塗装+当板補強)						
八杖橋	町	中峰線	11.9	1992	22	2014						点検				
峯渡橋	町	尾ノ上線	10.8	1992	22	2014						点検				
重ノ口橋	町	猪乗川内線	2.2	不明	—	2014						点検				
戸ノ尾橋	町	猪乗川内線	10.6	1992	22	2014						点検				
山口橋	町	猪乗川内線	11.4	不明	—	2014						点検				
上高平橋	町	猪乗川内線	2.1	不明	—	2014						点検				
小田橋	町	猪乗小田線	13.3	1992	22	2014						点検				
小田2号橋	町	猪乗小田線	4.2	不明	—	2014						点検				
槍別橋	町	井手ノ平線	10.7	不明	—	2014						点検				

【様式1-2】

平成25年度策定分 (2/3)

5. 対策橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期 ←→ 対策を実施すべき期間を示す

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年次	供用年数	最新点検年次	対策の内容・時期									
							H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
中山3号橋	町	浦田線	4.3	不明	—	2014						点検				
中山2号橋	町	放原線	4.7	不明	—	2014						点検				
堺橋(上流側)	町	上組西部線	6.5	不明	—	2014						点検				
堺橋(下流側)	町	上組西部線	6.5	不明	—	2014	点検	点検	←修繕	(ケレン+塗替塗装+部分取換)						点検
下中山橋	町	上組西部線	6.3	1963	51	2014						点検				
中山1号橋(上流側)	町	上組西部線	5.0	不明	—	2014						点検				
中山1号橋(下流側)	町	上組西部線	5.0	不明	—	2014						点検				
原田橋	町	中山飯森線	6.3	不明	—	2014					点検					点検
福録橋	町	原ノ木線	6.1	不明	—	2014						点検				
湯ノ本橋	町	原ノ木線	6.8	不明	—	2014						点検				
一本木橋	町	野口線	11.5	不明	—	2014						点検				点検
野口橋	町	野口線	8.9	1960	54	2014						点検				
西ノ尾橋	町	西ノ尾線	6.0	不明	—	2014						点検				
町頭橋	町	宿山道線	9.6	不明	—	2014						点検				
山道ノ前橋	町	山道線	3.9	不明	—	2014						点検				
高野川内橋	町	高野川内線	12.8	不明	—	2014	点検	←修繕	(ケレン+塗替塗装+当板補強)						点検	
土橋(上下流側)	町	土橋線	8.4	不明	—	2014						点検				
土橋(中央部)	町	土橋線	8.4	不明	—	2014						点検				点検
福谷橋	町	丸尾線	3.1	不明	—	2014						点検				
下組1号橋	町	中倉線	3.8	不明	—	2014						点検				
下組2号橋	町	下組1号支線	7.8	不明	—	2014						点検				
開1号橋(上流側)	町	平島白石線	6.5	不明	—	2014						点検				
開1号橋(下流側)	町	平島白石線	6.5	不明	—	2014	点検	←修繕	(ケレン+塗替塗装+部分取替+支承取替)						点検	
開2号橋	町	平島白石線	5.0	不明	—	2014						点検				
潟開橋	町	平島白石線	8.7	不明	—	2014					点検	←修繕	(ひびわれ注入)			
尾山橋	町	道瀬線	6.5	不明	—	2014						点検				
下柳谷橋	町	後田線	7.1	不明	—	2014						点検				
溝切橋	町	国民宿舎線	3.6	不明	—	2014						点検				
塩床1号橋	町	塩床線	2.4	不明	—	2014						点検				
塩床2号橋	町	塩床線	2.4	不明	—	2014						点検				
小串1号橋	町	小串新谷線	4.1	不明	—	2014						点検				
新谷3号橋	町	小串新谷線	7.7	不明	—	2014						点検				
小串2号橋	町	中小串線	3.0	不明	—	2014						点検				
小串3号橋	町	小串北部線	3.6	不明	—	2014						点検				点検
惣津1号橋	町	惣津線	7.0	不明	—	2014						点検				
惣津2号橋	町	惣津2号支線	2.7	不明	—	2014						点検	←修繕	(ひびわれ注入)		
新谷1号橋(上流側)	町	新谷塩浜線	4.0	不明	—	2014						点検				
新谷1号橋(下流側)	町	新谷塩浜線	5.0	不明	—	2014						点検				
塩浜1号橋	町	新谷塩浜線	2.4	不明	—	2014						点検				
塩浜6号橋	町	新谷塩浜線	5.0	1984	30	2014						点検				

橋梁概略点検結果

橋梁概略点検結果

点検結果概要

川棚町内の89橋について概略点検（遠望目視点検）を実施した。概略点検については橋梁点検マニュアル（案）に基づき実施し、長崎県橋梁点検支援システムにより橋梁の健全度を自動算出する。点検結果については次頁以降に各橋梁の損傷状況一覧表を作成し、損傷程度の大きい橋梁の抽出を行った。

1) 対象橋梁

橋梁点検は、下記に示す 89橋について概略点検を実施した。

番号	橋梁コード	橋梁名称	路線名称	架設年次	橋長	幅員	橋種	構造形式
1	K0002-00	下百津橋	海岸線	不明	3.1	5.9	RC橋	RC 中実床版
2	K0004-00	古浜橋	成宇津四号線	不明	5.6	4.4	RC橋	RC 中実床版
3	K0005-00	ナメギ橋	城山岩立線	不明	2.6	8.3	RC橋	その他
4	K0006-00	旭ヶ丘9号橋	新百津山手線	不明	2.2	5.8	RC橋	その他
5	K0007-00	旭ヶ丘2号橋（上流側）	数石旭ヶ丘線	2001	2.6	12.1	RC橋	RC 中実床版
	K0007-01	旭ヶ丘2号橋（下流側）	数石旭ヶ丘線	2001	2.6	4.1	RC橋	その他
6	K0008-00	旭ヶ丘1号橋	数石旭ヶ丘線	2001	2.8	12.1	RC橋	その他
7	K0010-00	新百津2号橋	新百津4号線	不明	2.4	5.2	RC橋	RC 中実床版
8	K0017-00	旭ヶ丘3号橋	旭ヶ丘1号線	不明	5.1	1.7	RC橋	RC 中実床版
9	K0018-00	旭ヶ丘4号橋	旭ヶ丘2号線	不明	4.0	3.1	RC橋	RC 中実床版
10	K0019-00	旭ヶ丘5号橋	旭ヶ丘3号線	不明	4.0	5.7	RC橋	RC 中実床版
11	K0020-00	旭ヶ丘8号橋	堂神酒線	不明	3.6	5.4	RC橋	RC 中実床版
12	K0021-00	旭ヶ丘7号橋	旭ヶ丘4号線	不明	3.4	4.0	RC橋	RC 中実床版
13	K0022-00	上石木橋	立花浦川内線	2011	20.2	7.2	PC橋	プレT桁
14	K0023-00	鶴堂橋	鶴堂矢杖線	不明	3.1	4.4	RC橋	RC 中実床版
15	K0024-00	岩屋橋	岩屋線	不明	11.1	4.8	RC橋	RC T桁
16	K0025-00	小山橋	岩屋線	1966	9.8	4.5	RC橋	RC T桁
17	K0028-00	小井手橋	岩屋線	不明	3.5	7.9	RC橋	RC 中実床版
18	K0029-00	焼麻橋	岩屋線	不明	7.0	2.8	RC橋	RC 中実床版
19	K0030-00	大平橋	岩屋線	不明	9.3	3.1	その他	石(イガ)橋
20	K0031-00	狩集橋	川原線	不明	12.6	3.8	PC橋	その他(桁橋)
21	K0032-00	平六橋	中ノ川内線	不明	8.1	4.0	RC橋	RC 中実床版
22	K0033-00	中ノ川内橋	中ノ川内線	1986	11.5	4.8	RC橋	RC T桁
23	K0034-00	彦十橋	中ノ川内線	不明	5.7	5.1	RC橋	RC 中実床版
24	K0035-00	中木場橋	下木場線	不明	9.2	3.8	PC橋	その他(桁橋)
25	K0036-00	大木場橋	日向線	不明	3.5	6.6	RC橋	RC 中実床版
26	K0037-00	上木場橋	日向線	不明	8.8	3.2	その他	石(イガ)橋
27	K0051-00	陰平橋（上流側）	重線	不明	8.6	2.8	PC橋	その他(桁橋)
	K0051-01	陰平橋（下流側）	重線	不明	8.6	1.4	RC橋	RC 中実床版
28	K0052-00	山川橋	重線	不明	7.0	6.6	RC橋	RC 中実床版
29	K0053-00	中峯橋	中峰線	1992	11.4	7.7	鋼橋	H形鋼(不明)
30	K0054-00	八杖橋	中峰線	1992	11.9	5.2	PC橋	プレ中空床版
31	K0055-00	峯渡橋	尾ノ上線	1992	10.8	5.2	RC橋	RC 中空床版
32	K0056-00	重ノ口橋	猪乗川内線	不明	2.2	6.0	RC橋	その他
33	K0057-00	戸ノ尾橋	猪乗川内線	1992	10.6	7.7	PC橋	プレ中空床版
34	K0058-00	山口橋	猪乗川内線	不明	11.4	5.2	PC橋	プレ床版
35	K0059-00	上高平橋	猪乗川内線	不明	2.1	2.9	RC橋	RC 中実床版
36	K0060-00	小田橋	猪乗小田線	1992	13.3	5.2	PC橋	プレ中空床版
37	K0061-00	小田2号橋	猪乗小田線	不明	4.2	6.0	RC橋	RC 中実床版
38	K0063-00	槍別橋	井手ノ平線	不明	10.7	4.8	RC橋	RC 中実床版
39	K0101-00	中山3号橋	浦田線	不明	4.3	4.3	RC橋	プレ床版
40	K0102-00	中山2号橋	放原線	不明	4.7	5.6	PC橋	プレ床版
41	K0104-00	堺橋（上流側）	上組西部線	不明	6.5	4.0	RC橋	RC T桁
	K0104-01	堺橋（下流側）	上組西部線	不明	6.5	2.2	鋼橋	H形鋼(不明)
42	K0105-00	下中山橋	上組西部線	1963	6.3	5.6	RC橋	RC T桁
43	K0106-00	中山1号橋（上流側）	上組西部線	不明	5.0	3.2	RC橋	RC 中実床版
	K0106-01	中山1号橋（下流側）	上組西部線	不明	5.0	7.3	RC橋	その他
44	K0107-00	原田橋	中山飯森線	不明	6.3	4.8	RC橋	RC 中実床版
45	K0108-00	福録橋	原ノ木線	不明	6.1	4.0	RC橋	RC 中実床版

番号	橋梁コード	橋梁名称	路線名称	架設年次	橋長	幅員	橋種	構造形式
46	K0109-00	湯ノ本橋	原ノ木線	不明	6.8	3.7	RC橋	RC 中実床版
47	K0111-00	一本木橋	野口線	不明	11.5	5.3	RC橋	RC T桁
48	K0112-00	野口橋	野口線	1960	8.9	4.2	RC橋	RC T桁
49	K0113-00	西ノ尾橋	西ノ尾線	不明	6.0	3.6	RC橋	RC 中実床版
50	K0114-00	町頭橋	宿山道線	不明	9.6	5.0	RC橋	RC 中実床版
51	K0115-00	山道ノ前橋	山道線	不明	3.9	3.8	RC橋	RC 中実床版
52	K0116-00	高野川内橋	高野川内線	不明	12.8	2.0	鋼橋	H形鋼(不明)
53	K0117-00	土橋(上下流側)	土橋線	不明	8.4	5.2	PC橋	ﾌﾞﾚﾝ床版
	K0117-01	土橋(中央部)	土橋線	不明	8.4	3.1	RC橋	RC T桁
54	K0118-00	福谷橋	丸尾線	不明	3.1	4.2	RC橋	RC 中実床版
55	K0119-00	下組1号橋	中倉線	不明	3.8	4.8	RC橋	RC 中実床版
56	K0120-00	下組2号橋	下組1号支線	不明	7.8	7.5	RC橋	RC 中実床版
57	K0121-00	開1号橋(上流側)	平島白石線	不明	6.5	10.9	RC橋	RC T桁
	K0121-01	開1号橋(下流側)	平島白石線	不明	6.5	1.0	鋼橋	H形鋼(不明)
58	K0122-00	開2号橋	平島白石線	不明	5.0	11.4	RC橋	その他
59	K0123-00	瀧開橋	平島白石線	不明	8.7	8.3	PC橋	その他(桁橋)
60	K0124-00	尾山橋	道瀬線	不明	6.5	11.1	RC橋	RC 中実床版
61	K0125-00	下柳谷橋	後田線	不明	7.1	3.9	RC橋	RC 中実床版
62	K0201-00	溝切橋	国民宿舎線	不明	3.6	11.7	RC橋	その他
63	K0202-00	塩床1号橋	塩床線	不明	2.4	6.5	RC橋	その他
64	K0203-00	塩床2号橋	塩床線	不明	2.4	6.5	RC橋	その他
65	K0204-00	小串1号橋	小串新谷線	不明	4.1	6.6	RC橋	その他
66	K0205-00	新谷3号橋	小串新谷線	不明	7.7	6.0	RC橋	RC 中実床版
67	K0206-00	小串2号橋	中小串線	不明	3.0	8.0	RC橋	その他
68	K0207-00	小串3号橋	小串北部線	不明	3.6	4.9	RC橋	RC 中実床版
69	K0209-00	惣津1号橋	惣津線	不明	7.0	8.2	RC橋	RC 中実床版
70	K0210-00	惣津2号橋	惣津2号支線	不明	2.7	3.4	RC橋	RC 中実床版
71	K0211-00	新谷1号橋(上流側)	新谷塩浜線	不明	4.0	4.0	RC橋	その他
	K0211-01	新谷1号橋(下流側)	新谷塩浜線	不明	5.0	2.1	RC橋	RC 中実床版
72	K0212-00	塩浜1号橋	新谷塩浜線	不明	2.4	9.0	RC橋	その他
73	K0213-00	塩浜6号橋	新谷塩浜線	1984	5.0	5.6	RC橋	その他
74	K0214-00	新谷2号橋	小串新谷1号支線	不明	6.3	4.0	RC橋	RC 中実床版
75	K0215-00	塩浜5号橋(上流側)	大藤平1号支線	不明	2.4	1.5	RC橋	RC 中実床版
	K0215-01	塩浜5号橋(下流側)	大藤平1号支線	不明	2.4	4.0	RC橋	その他
76	K0216-00	塩浜4号橋	大藤平1号支線	不明	2.4	5.0	RC橋	その他
77	K0217-00	塩浜3号橋	大藤平1号支線	不明	2.4	4.0	RC橋	その他
78	K0218-00	塩浜2号橋	大藤平線	不明	2.4	7.8	RC橋	その他
79	K0219-00	塩浜7号橋(上流側)	大藤平線	1984	4.8	2.1	RC橋	RC 中実床版
	K0219-01	塩浜7号橋(下流側)	大藤平線	1984	4.8	6.0	RC橋	その他
80	K0220-00	藤ノ尾橋	後平線	不明	6.2	4.7	その他	石(イカ)橋
81	K0221-00	新谷4号橋	塚四郎線	不明	2.5	4.7	RC橋	RC 中実床版
82	K0222-00	新谷5号橋	塚四郎線	不明	2.1	4.7	RC橋	RC 中実床版
83	K0223-00	新谷川内橋	新谷川内線	不明	4.1	4.5	RC橋	RC 中実床版
84	K0224-00	下浦川内橋	梅林線	不明	3.8	6.2	RC橋	RC 中実床版
85	K0225-00	下浦川内2号橋	梅林線	不明	3.0	6.0	RC橋	その他
86	K0226-00	宮ノ前1号橋	宮ノ前1号支線	不明	3.9	6.8	RC橋	RC 中実床版
87	K0227-00	宮ノ前橋	町頭宮ノ前線	不明	7.6	8.2	PC橋	ﾌﾞﾚﾝ中空床版
88	K0228-00	宮ノ前2号橋	町頭宮ノ前線	不明	5.1	6.8	RC橋	RC 中実床版
89	K0229-00	宮田橋	宮田線	不明	4.8	9.6	RC橋	その他

※旭ヶ丘2号橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※陰平橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※塚橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※中山1号橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※土橋は上・下流側と中央部で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※開1号橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※新谷1号橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※塩浜5号橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。
 ※塩浜7号橋は上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。

3) 橋梁の損傷状況総括表①

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真		
K0002-00	下百津橋 (シモヒツバシ)		海岸線	不明	3.1	5.9	RC 中実床版	・主構に鉄筋露出が見られる。 ・下部工に剥離が見られる。 ・舗装にひび割れが見られる。			
K0004-00	古浜橋 (コハマバシ)		成宇津四号線	不明	5.6	4.4	RC 中実床版	・主構に鉄筋露出が見られる。			
K0005-00	ナメキ橋 (ナメキバシ)		城山岩立線	不明	2.6	8.3	その他	・ナメキ橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0006-00	旭ヶ丘9号橋 (アサヒガカサ9ゴウキョウ)		新百津山手線	不明	2.2	5.8	その他	・旭ヶ丘9号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0007-00	旭ヶ丘2号橋(上流側) (アサヒガカサ2ゴウキョウ)		数石旭ヶ丘線	2001	2.6	12.1	RC 中実床版	・旭ヶ丘2号橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。			
K0007-01	旭ヶ丘2号橋(下流側) (アサヒガカサ2ゴウキョウ)		数石旭ヶ丘線	2001	2.6	4.1	その他	・旭ヶ丘2号橋(下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。			
K0008-00	旭ヶ丘1号橋 (アサヒガカサ1ゴウキョウ)		数石旭ヶ丘線	2001	2.8	12.1	その他	・旭ヶ丘1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0010-00	新百津2号橋 (シモヒツ2ゴウキョウ)		新百津4号線	不明	2.4	5.2	RC 中実床版	・新百津2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・高欄に損傷が見られる。			
K0017-00	旭ヶ丘3号橋 (アサヒガカサ3ゴウキョウ)		旭ヶ丘1号線	不明	5.1	1.7	RC 中実床版	・旭ヶ丘3号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。			
K0018-00	旭ヶ丘4号橋 (アサヒガカサ4ゴウキョウ)		旭ヶ丘2号線	不明	4.0	3.1	RC 中実床版	・旭ヶ丘4号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0019-00	旭ヶ丘5号橋 (アサヒガカサ5ゴウキョウ)		旭ヶ丘3号線	不明	4.0	5.7	RC 中実床版	・旭ヶ丘5号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。			
K0020-00	旭ヶ丘8号橋 (アサヒガカサ8ゴウキョウ)		堂神酒線	不明	3.6	5.4	RC 中実床版	・旭ヶ丘8号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0021-00	旭ヶ丘7号橋 (アサヒガカサ7ゴウキョウ)		旭ヶ丘4号線	不明	3.4	4.0	RC 中実床版	・旭ヶ丘7号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0022-00	上石木橋 (カミイシキバシ)		立花浦川内線	2011	20.2	7.2	プレント桁	・上石木橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0023-00	鶴堂橋 (ツルドウバシ)		鶴堂矢杖線	不明	3.1	4.4	RC 中実床版	・鶴堂橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れが見られる。 ・基礎に洗掘が見られる。			

橋梁の損傷状況総括表②

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真			
K0024-00	岩屋橋 (イヤマシ)		岩屋線	不明	11.1	4.8	RC T桁	<ul style="list-style-type: none"> ・岩屋橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版に鉄筋露出が見られる。 ・主構にひび割れが見られる。 ・基礎に洗掘が見られる。 				
K0025-00	小山橋 (コヤマシ)		岩屋線	1966	9.8	4.5	RC T桁	<ul style="list-style-type: none"> ・小山橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れが見られる。 ・下部工に剥離が見られる。 ・排水装置に土砂詰まりが見られる。基礎に洗掘が見られる。 				
K0028-00	小井手橋 (コイデバシ)		岩屋線	不明	3.5	7.9	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・小井手橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0029-00	焼麻橋 (ヤキマシ)		岩屋線	不明	7.0	2.8	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・焼麻橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0030-00	大平橋 (オホヒラバシ)		岩屋線	不明	9.3	3.1	石(レガ)橋	<ul style="list-style-type: none"> ・大平橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れ、剥離が見られる。 ・防護柵に損傷が見られる。 				
K0031-00	狩集橋 (カシユバシ)		川原線	不明	12.6	3.8	その他(桁橋)	<ul style="list-style-type: none"> ・狩集橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版に遊離石灰が見られる。 ・下部工に遊離石灰が見られる。 				
K0032-00	平六橋 (ヘイロバシ)		中ノ川内線	不明	8.1	4.0	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・平六橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れ、鉄筋露出が見られる。 ・舗装にひび割れが見られる。 ・基礎に洗掘が見られる。 				
K0033-00	中ノ川内橋 (ナカノカワバシ)		中ノ川内線	1986	11.5	4.8	RC T桁	<ul style="list-style-type: none"> ・中ノ川内橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0034-00	彦十橋 (ヒコジユバシ)		中ノ川内線	不明	5.7	5.1	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・彦十橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0035-00	中木場橋 (ナカキバシ)		下木場線	不明	9.2	3.8	その他(桁橋)	<ul style="list-style-type: none"> ・中木場橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0036-00	大木場橋 (オホキバシ)		日向線	不明	3.5	6.6	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・大木場橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。 				
K0037-00	上木場橋 (ウキバシ)		日向線	不明	8.8	3.2	石(レガ)橋	<ul style="list-style-type: none"> ・上木場橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・防護柵に損傷が見られる。 				
K0051-00	陰平橋(上流側) (カゲヒラバシ)		重線	不明	8.6	2.8	その他(桁橋)	<ul style="list-style-type: none"> ・陰平橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0051-01	陰平橋(下流側) (カゲヒラバシ)		重線	不明	8.6	1.4	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・陰平橋(下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				
K0052-00	山川橋 (ヤマカワバシ)		重線	不明	7.0	6.6	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・山川橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 				

橋梁の損傷状況総括表③

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真				
K0053-00	中峯橋 (ナミハシ)		中峰線	1992	11.4	7.7	H形鋼(不明)	・主構に腐食が見られる。					
K0054-00	八杖橋 (ヤヱハシ)		中峰線	1992	11.9	5.2	ブレン中空床版	・八杖橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0055-00	峯渡橋 (ミツタハシ)		尾ノ上線	1992	10.8	5.2	RC 中空床版	・峯渡橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0056-00	重ノ口橋 (シゲノクチハシ)		猪乗川内線	不明	2.2	6.0	その他	・重ノ口橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0057-00	戸ノ尾橋 (トノオハシ)		猪乗川内線	1992	10.6	7.7	ブレン中空床版	・戸ノ尾橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。					
K0058-00	山口橋 (ヤマケチハシ)		猪乗川内線	不明	11.4	5.2	ブレン床版	・山口橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。 ・排水装置に土砂詰まりが見られる。					
K0059-00	上高平橋 (カミカヒラハシ)		猪乗川内線	不明	2.1	2.9	RC 中実床版	・上高平橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0060-00	小田橋 (オダハシ)		猪乗小田線	1992	13.3	5.2	ブレン中空床版	・小田橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0061-00	小田2号橋 (コダ2ゴウキョウ)		猪乗小田線	不明	4.2	6.0	RC 中実床版	・小田2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に剥離、遊離石灰が見られる。					
K0063-00	槍別橋 (ヤリベツハシ)		井手ノ平線	不明	10.7	4.8	RC 中実床版	・槍別橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工に剥離が見られる。					
K0101-00	中山3号橋 (ナカヤマ3ゴウキョウ)		浦田線	不明	4.3	4.3	ブレン床版	・中山3号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版に鉄筋露出が見られる。					
K0102-00	中山2号橋 (ナカヤマ2ゴウキョウ)		放原線	不明	4.7	5.6	ブレン床版	・中山2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版に鉄筋露出が見られる。					
K0104-00	堺橋(上流側) (サカイハシ)		上組西部線	不明	6.5	4.0	RC T桁	・堺橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版にひび割れ、遊離石灰が見られる。 ・主構にひび割れ、鉄筋露出が見られる。 ・下部工にひび割れが見られる。					
K0104-01	堺橋(下流側) (サカイハシ)		上組西部線	不明	6.5	2.2	H形鋼(不明)	・床版にひび割れが見られる。 ・主構に腐食、下部工にひび割れが見られる。 ・舗装にひび割れが見られる。支承に腐食が見られる。					
K0105-00	下中山橋 (シメナカヤマハシ)		上組西部線	1963	6.3	5.6	RC T桁	・下中山橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れが見られる。 ・下部工にひび割れが見られる。					

橋梁の損傷状況総括表④

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真				
K0106-00	中山1号橋(上流側) (ナカヤマ1ゴウキョウ)		上組西部線	不明	5.0	3.2	RC 中実床版	・中山1号橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0106-01	中山1号橋(下流側) (ナカヤマ1ゴウキョウ)		上組西部線	不明	5.0	7.3	その他	・中山1号橋(下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。					
K0107-00	原田橋 (ハラダバシ)		中山飯森線	不明	6.3	4.8	RC 中実床版	・主構に鉄筋露出が見られる。 ・舗装にひび割れが見られる。 ・支承に損傷が見られる。					
K0108-00	福録橋 (フクロバシ)		原ノ木線	不明	6.1	4.0	RC 中実床版	・福録橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。					
K0109-00	湯ノ本橋 (ユノモトバシ)		原ノ木線	不明	6.8	3.7	RC 中実床版	・湯ノ本橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。 ・舗装にひび割れが見られる。					
K0111-00	一本木橋 (イツボンギバシ)		野口線	不明	11.5	5.3	RC T桁	・床版にひび割れ、遊離石灰が見られる。主構に鉄筋露出、遊離石灰が見られる。 ・下部工にひび割れ、鉄筋露出が見られる。舗装にひび割れが見られる。 ・排水装置に土砂詰まりが見られる。沓座に土砂がたまっている。					
K0112-00	野口橋 (ノグチバシ)		野口線	1960	8.9	4.2	RC T桁	・野口橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版に鉄筋露出が見られる。 ・主構にひび割れ、鉄筋露出が見られる。舗装にひび割れが見られる。 ・排水装置に舗装のオーバーレイによる詰まりが見られる。					
K0113-00	西ノ尾橋 (ニシノオバシ)		西ノ尾線	不明	6.0	3.6	RC 中実床版	・西ノ尾橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れが見られる。 ・基礎に洗掘が見られる。					
K0114-00	町頭橋 (マチガシラバシ)		宿山道線	不明	9.6	5.0	RC 中実床版	・町頭橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・舗装にひび割れが見られる。					
K0115-00	山道ノ前橋 (ヤマミチノマエバシ)		山道線	不明	3.9	3.8	RC 中実床版	・山道ノ前橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。					
K0116-00	高野川内橋 (タカノカワチバシ)		高野川内線	不明	12.8	2.0	H形鋼(不明)	・床版に腐食が見られる。 ・主構に腐食が見られる。 ・下部工に鉄筋露出、支承に腐食が見られる。					
K0117-00	土橋(上下流側) (ツチバシ)		土橋線	不明	8.4	5.2	プレテン床版	・土橋(上下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・床版に遊離石灰が見られる。 ・主構に遊離石灰が見られる。					
K0117-01	土橋(中央部) (ツチバシ)		土橋線	不明	8.4	3.1	RC T桁	・床版に鉄筋露出が見られる。 ・主構にひび割れが見られる。 ・支承に腐食が見られる。					
K0118-00	福谷橋 (フクヤバシ)		丸尾線	不明	3.1	4.2	RC 中実床版	・福谷橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。 ・防護柵に損傷が見られる。					
K0119-00	下組1号橋 (シゲミ1ゴウキョウ)		中倉線	不明	3.8	4.8	RC 中実床版	・下組1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れ、剥離が見られる。 ・下部工にひび割れが見られる。舗装にひび割れが見られる。 ・舗装に道路利用者の通行に危険と思われる箇所が見られる。					

橋梁の損傷状況総括表⑤

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真			
K0120-00	下組2号橋 (シゲミ2ゴウキョウ)		下組1号支線	不明	7.8	7.5	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> 下組2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構に鉄筋露出が見られる。 下部工にひび割れが見られる。 				
K0121-00	開1号橋(上流側) (ヒラキ1ゴウキョウ)		平島白石線	不明	6.5	10.9	RC T桁	<ul style="list-style-type: none"> 開1号橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構にひび割れ、鉄筋露出が見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0121-01	開1号橋(下流側) (ヒラキ1ゴウキョウ)		平島白石線	不明	6.5	1.0	H形鋼(不明)	<ul style="list-style-type: none"> 床版に腐食が見られる。 主構に腐食が見られる。 下部工にひび割れが見られる。舗装にひび割れが見られる。 				
K0122-00	開2号橋 (ヒラキ2ゴウキョウ)		平島白石線	不明	5.0	11.4	その他	<ul style="list-style-type: none"> 開2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構にひび割れが見られる。 下部工にひび割れが見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0123-00	濁開橋 (カヒラキバシ)		平島白石線	不明	8.7	8.3	その他(桁橋)	<ul style="list-style-type: none"> 床版に遊離石灰が見られる。 下部工にひび割れが見られる。 舗装にひび割れが見られる。支承に損傷が見られる。 				
K0124-00	尾山橋 (ヤマバシ)		道瀬線	不明	6.5	11.1	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> 尾山橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構に鉄筋露出が見られる。 下部工にひび割れが見られる。 舗装にへこみが見られる。 				
K0125-00	下柳谷橋 (シモヤギタニバシ)		後田線	不明	7.1	3.9	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> 下柳谷橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 下部工にひび割れが見られる。 				
K0201-00	溝切橋 (ミヅキリバシ)		国民宿舎線	不明	3.6	11.7	その他	<ul style="list-style-type: none"> 溝切橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 下部工にひび割れが見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0202-00	塩床1号橋 (シホトコ1ゴウキョウ)		塩床線	不明	2.4	6.5	その他	<ul style="list-style-type: none"> 塩床1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構に鉄筋露出が見られる。 下部工にひび割れ、鉄筋露出が見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0203-00	塩床2号橋 (シホトコ2ゴウキョウ)		塩床線	不明	2.4	6.5	その他	<ul style="list-style-type: none"> 塩床2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構にひび割れ、遊離石灰が見られる。 下部工にひび割れが見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0204-00	小串1号橋 (コグサ1ゴウキョウ)		小串新谷線	不明	4.1	6.6	その他	<ul style="list-style-type: none"> 小串1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 下部工にひび割れが見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0205-00	新谷3号橋 (ニタニ3ゴウキョウ)		小串新谷線	不明	7.7	6.0	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> 新谷3号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 下部工に遊離石灰が見られる。 				
K0206-00	小串2号橋 (コグサ2ゴウキョウ)		中小串線	不明	3.0	8.0	その他	<ul style="list-style-type: none"> 小串2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構にひび割れが見られる。 下部工にひび割れ、剥離が見られる。 舗装にひび割れが見られる。 				
K0207-00	小串3号橋 (コグサ3ゴウキョウ)		小串北部線	不明	3.6	4.9	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> 主構に剥離が見られる。 防護柵に損傷が見られる。 支承に損傷が見られる。 				
K0209-00	惣津1号橋 (ソウヅ1ゴウキョウ)		惣津線	不明	7.0	8.2	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> 惣津1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 主構に剥離が見られる。 				

橋梁の損傷状況総括表⑥

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真		
K0210-00	惣津2号橋 (ソウツ2ゴウキョウ)		惣津2号支線	不明	2.7	3.4	RC 中実床版	・惣津2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。			
K0211-00	新谷1号橋(上流側) (シンタニ1ゴウキョウ)		新谷塩浜線	不明	4.0	4.0	その他	・新谷1号橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。 ・高欄に道路利用者の通行に危険と思われる箇所が見られる。			
K0211-01	新谷1号橋(下流側) (シンタニ1ゴウキョウ)		新谷塩浜線	不明	5.0	2.1	RC 中実床版	・新谷1号橋(下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に剥離が見られる。 ・高欄に道路利用者の通行に危険と思われる箇所が見られる。			
K0212-00	塩浜1号橋 (シオハラ1ゴウキョウ)		新谷塩浜線	不明	2.4	9.0	その他	・塩浜1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。			
K0213-00	塩浜6号橋 (シオハラ6ゴウキョウ)		新谷塩浜線	1984	5.0	5.6	その他	・塩浜6号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に剥離が見られる。 ・下部工に鉄筋露出が見られる。			
K0214-00	新谷2号橋 (シンタニ2ゴウキョウ)		小串新谷1号支線	不明	6.3	4.0	RC 中実床版	・新谷2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0215-00	塩浜5号橋(上流側) (シオハラ5ゴウキョウ)		大藤平1号支線	不明	2.4	1.5	RC 中実床版	・塩浜5号橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0215-01	塩浜5号橋(下流側) (シオハラ5ゴウキョウ)		大藤平1号支線	不明	2.4	4.0	その他	・塩浜5号橋(下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工に剥離が見られる。			
K0216-00	塩浜4号橋 (シオハラ4ゴウキョウ)		大藤平1号支線	不明	2.4	5.0	その他	・塩浜4号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。			
K0217-00	塩浜3号橋 (シオハラ3ゴウキョウ)		大藤平1号支線	不明	2.4	4.0	その他	・塩浜3号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れ、遊離石灰が見られる。			
K0218-00	塩浜2号橋 (シオハラ2ゴウキョウ)		大藤平線	不明	2.4	7.8	その他	・塩浜2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・舗装にひび割れが見られる。			
K0219-00	塩浜7号橋(上流側) (シオハラ7ゴウキョウ)		大藤平線	1984	4.8	2.1	RC 中実床版	・塩浜7号橋(上流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・舗装にひび割れが見られる。			
K0219-01	塩浜7号橋(下流側) (シオハラ7ゴウキョウ)		大藤平線	1984	4.8	6.0	その他	・塩浜7号橋(下流側)において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れが見られる。 ・下部工にひび割れが見られる。 ・舗装にひび割れが見られる。			
K0220-00	藤ノ尾橋 (フジノオシ)		後平線	不明	6.2	4.7	石(レンガ)橋	・藤ノ尾橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に遊離石灰が見られる。			
K0221-00	新谷4号橋 (シンタニ4ゴウキョウ)		塚四郎線	不明	2.5	4.7	RC 中実床版	・新谷4号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・舗装にひび割れが見られる。			






橋梁の損傷状況総括表⑦

橋梁コード	橋梁名称	現況写真	路線名	架設年度	橋長(m)	全幅員(m)	上部構造形式	損傷状況	損傷写真		
K0222-00	新谷5号橋 (シタニ5ゴウキョウ)		塚四郎線	不明	2.1	4.7	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・新谷5号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構に鉄筋露出が見られる。 			
K0223-00	新谷川内橋 (シタニカワハシ)		新谷川内線	不明	4.1	4.5	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・新谷川内橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れ、剥離、遊離石灰が見られる。 			
K0224-00	下浦川内橋 (シモウラカワハシ)		梅林線	不明	3.8	6.2	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・下浦川内橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 			
K0225-00	下浦川内2号橋 (シモウラカワ2ゴウキョウ)		梅林線	不明	3.0	6.0	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・下浦川内2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。 			
K0226-00	宮ノ前1号橋 (ミヤノマエ1ゴウキョウ)		宮ノ前1号支線	不明	3.9	6.8	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・宮ノ前1号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工に鉄筋露出が見られる。 ・排水装置に土砂詰まりが見られる。 			
K0227-00	宮ノ前橋 (ミヤノマエハシ)		町頭宮ノ前線	不明	7.6	8.2	プレテン中空床版	<ul style="list-style-type: none"> ・宮ノ前橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 			
K0228-00	宮ノ前2号橋 (ミヤノマエ2ゴウキョウ)		町頭宮ノ前線	不明	5.1	6.8	RC 中実床版	<ul style="list-style-type: none"> ・宮ノ前2号橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・下部工にひび割れが見られる。 			
K0229-00	宮田橋 (ミヤタハシ)		宮田線	不明	4.8	9.6	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・宮田橋において緊急対策を要する損傷は見られなかった。 ・主構にひび割れが見られる。 ・下部工にひび割れが見られる。 			

4) 重大な損傷が確認された橋梁の抽出



橋梁名 : K0002-00 下百津橋
 路線名 : 海岸線

部 材	損 傷 状 況
主構	・鉄筋露出が生じている。
橋台	・剥離が生じている。
舗装	・ひび割れが生じている。

主構 (コンクリート)	主構 (コンクリート)
	
橋台 (石積)	橋台 (石積)
	
舗装 (コンクリート)	
	

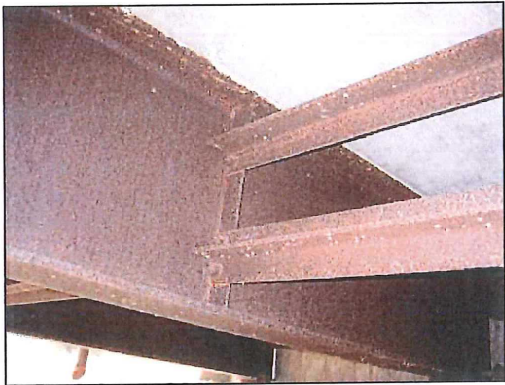

橋梁名 : K0004-00 古浜橋
 路線名 : 成宇津四号線

部 材	損 傷 状 況
主構	・鉄筋露出が生じている。

主構 (コンクリート)	主構 (コンクリート)
	

橋梁名 : K0053-00 中峯橋
 路線名 : 中峰線

部 材	損 傷 状 況
主桁	・腐食が生じている。

主桁（鋼製）	主桁（鋼製）
	





橋梁名 : K0104-01 堺橋 (下流側)
 路線名 : 上組西部線

部 材	損 傷 状 況
床版	・ひび割れが生じている。
主桁	・腐食が生じている。
橋台	・ひび割れが生じている。
舗装	・ひび割れが生じている。
支承	・腐食が生じている。

床版 (コンクリート)	主桁 (鋼製)
	
橋台 (コンクリート)	舗装 (コンクリート)
	
支承 (鋼製)	
	

橋梁名 : K0107-00 原田橋
 路線名 : 中山飯盛線

部 材	損 傷 状 況
主構	・鉄筋露出が生じている。
舗装	・ひび割れが生じている。
支承	・ゴムに損傷が生じている。

主構 (コンクリート)	主構 (コンクリート)
	
舗装 (アスファルト)	支承 (ゴム製)
	

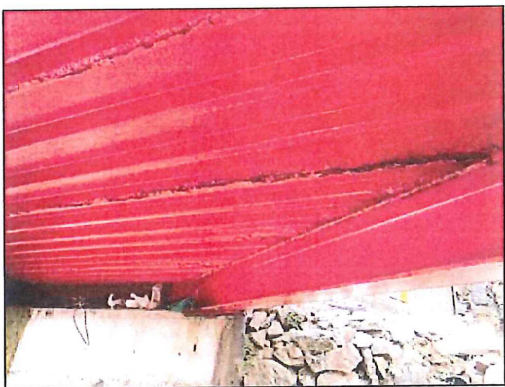


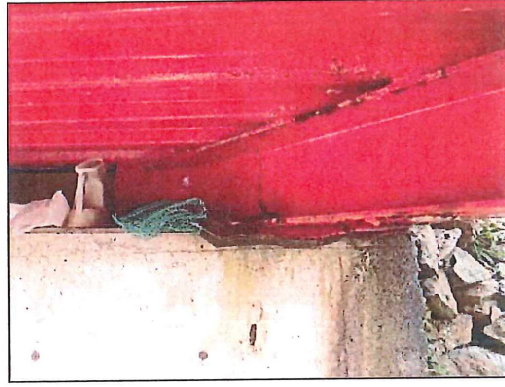
橋梁名 : K0111-00 一本木橋
 路線名 : 野口線

部 材	損 傷 状 況
床版	・ひび割れ、遊離石灰が生じている。
主桁	・鉄筋露出、遊離石灰が生じている。
橋台	・ひび割れ、鉄筋露出が生じている。
舗装	・ひび割れが生じている。
排水装置	・土砂詰まりが生じている。
沓座	・土砂がたまっている。

床版 (コンクリート)	主桁 (コンクリート)
	
橋台 (コンクリート)	舗装 (コンクリート)
	
排水装置	沓座
	

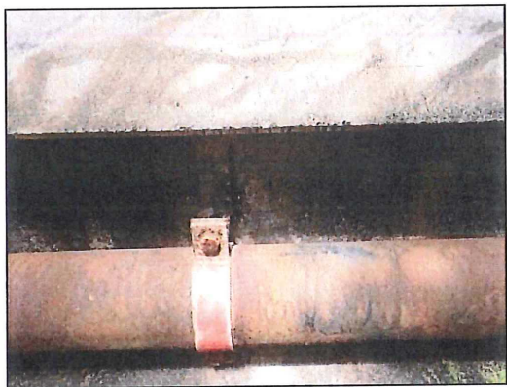





橋梁名 : K0116-00 高野川内橋
 路線名 : 高野川内線

部 材	損 傷 状 況
床版	・腐食が生じている。
主桁	・腐食が生じている。
橋台	・鉄筋露出が生じている。
支承	・腐食が生じている。

床版 (鋼製)	主桁 (鋼製)
	
橋台 (コンクリート)	支承 (鋼製)
	





橋梁名 : K0117-01 土橋 (中央部)
 路線名 : 土橋線

部 材	損 傷 状 況
床版	・鉄筋露出が生じている。
主桁	・ひび割れが生じている。
支承	・腐食が生じている。

床版 (コンクリート)	床版 (コンクリート)
	
主桁 (コンクリート)	主桁 (コンクリート)
	
支承 (鋼製)	支承 (鋼製)
	





橋梁名 : K0121-01 開1号橋 (下流側)
 路線名 : 平島白石線

部 材	損 傷 状 況
床版	・腐食が生じている。
主桁	・腐食が生じている。
橋台	・ひび割れが生じている。
舗装	・ひび割れが生じている。

床版 (鋼製)	主桁 (鋼製)
	
橋台 (コンクリート)	舗装 (アスファルト)
	



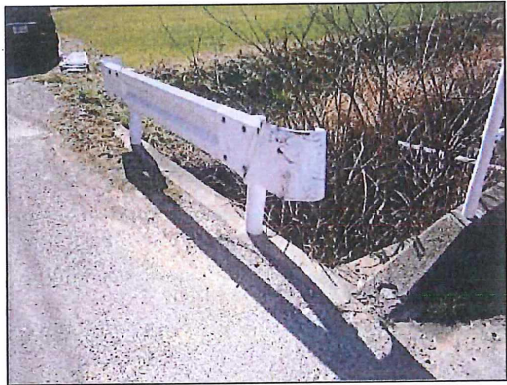

橋梁名 : K0123-00 鴻開橋
 路線名 : 平島白石線

部 材	損 傷 状 況
床版	・遊離石灰が生じている。
橋台	・ひび割れが生じている。
舗装	・ひび割れが生じている。
支承	・ゴムに損傷が生じている。

床版 (コンクリート)	橋台 (コンクリート)
	
舗装 (コンクリート)	支承 (ゴム製)
	

橋梁名 : K0207-00 小串3号橋
 路線名 : 小串北部線

部 材	損 傷 状 況
主構	・剥離が生じている。
防護柵	・ビームに損傷が生じている。
支承	・ゴムに損傷が生じている。

主構 (コンクリート)	主構 (コンクリート)
	
防護柵 (鋼製)	支承 (ゴム製)
	

5) 概略点検結果所見

1. 橋梁概略点検結果を踏まえての所見

今回、橋梁概略点検を実施した橋梁数は、89橋であるが、同一橋梁で構造形式が異なる場合は複数橋梁とみなすため、分析上は98橋としている。

この内、架設年次がわかっている橋梁は、16橋で全体の16%に留まっている。この16橋の架設年次別内訳は下記のとおりである。

1950年以前の架設された橋梁はありません。

1951-1975年に架設された橋梁は、3橋（全体に対して3%、架設年次既知橋梁に対して19%）であり、この時期は高度成長期を含む期間にあたる。

1976-2000年に架設された橋梁は、9橋（9%、56%）であり、この時期に架設された橋梁の供用年数は、14年～38年に相当する。

2001年以降に架設された橋梁は、4橋（4%、25%）である。

対象橋梁の橋種別内訳は、右図に示すとおりである。RC橋が最も多く78橋（80%）を占めている。PC橋は13橋（13%）で、鋼橋が4橋（4%）、その他（石橋）が3橋（3%）である。

各橋種別について、今回の調査結果を踏まえての健全度（HI）を下図に示す。

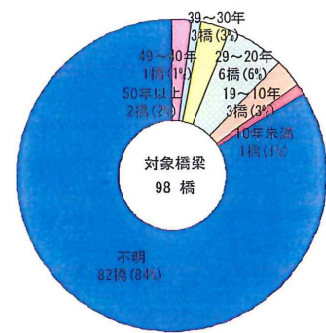
健全度は、大きいものが良好であり、小さいものは劣悪であることを示している。

RC橋は、78橋の内71橋（91%）がHI 80以上を示しており、全体的に健全度は高いが次頁の損傷事例に見られるように健全度の低い橋梁については鉄筋露出やひびわれなどの損傷が著しい。

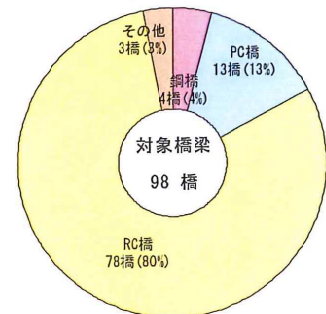
PC橋は、13橋の内12橋（92%）がHI 80以上を示しており、全体的に健全度が高い。工場製品など比較的高品質であることが健全度を高めていると考えられる。

鋼橋は、4橋の内4橋（100%）がHI 30以下であり、健全度は低い。次頁の損傷事例にも示しているが、鋼桁の腐食が進行している上に、支承の腐食も進んでいる。

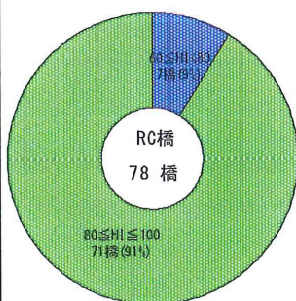
その他の石橋はHI 80以上を示しており、健全である。



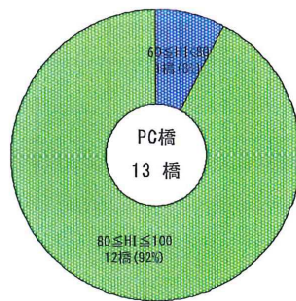
架設年次別内



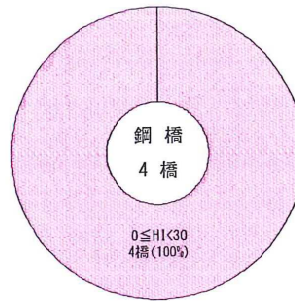
橋種別内訳



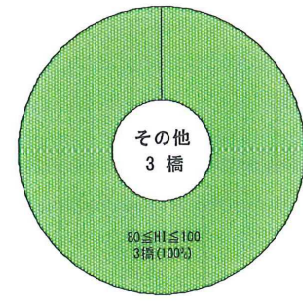
RC橋



PC橋



鋼橋



その他

橋種別健全度 (HI) 分布

○ コンクリート床版の鉄筋露出

主として現場打ちコンクリートの床版に見られる劣化状況である。施工時に鉄筋のかぶり確保されていない時に損傷が生じやすい。塩害や中性化などが損傷要因として考えられる。

下百津橋、古浜橋、塩床1号橋、惣津2号橋、塩浜1号橋については海岸線付近に架設されている橋梁であり、塩害の影響による損傷であると考えられる。新谷5号橋についてはかぶり厚不足による損傷であると考えられる。下百津橋については床版全体に鉄筋露出が確認されているため、早期の補修が望ましい。



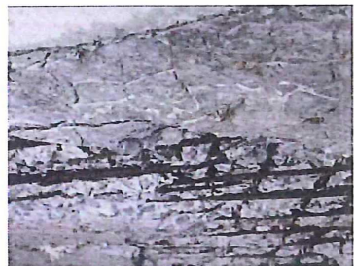
K0002-00_下百津橋
(海岸線)



K0004-00_古浜橋
(成宇津四号線)



K0202-00_塩床1号橋
(塩床線)



K0210-00_惣津2号橋
(惣津2号支線)



K0212-00_塩浜1号橋
(新谷塩浜線)



K0222-00_新谷5号橋
(塚四郎線)

○ コンクリート主構のひび割れ、鉄筋露出

主として、現場打ちコンクリートの主桁に見られる劣化状況である。施工時に鉄筋のかぶり確保されていない時に損傷が生じやすい。塩害や中性化などが損傷要因として考えられる。

小山橋及び野口橋に見られる損傷については鉄筋のかぶり不足によるものであると考えられる。土橋は橋軸方向に幅の大きなひび割れが確認されており、アルカリ骨材反応もしくは塩害が要因であると考えられる。野口橋については主構の鉄筋が広範囲に露出しているだけでなく、断面欠損も確認されたことから、早期の補修が望ましい。



K0025-00_小山橋
(岩屋線)



K0112-00_野口橋
(野口線)



K0117-01_土橋 (中央部)
(土橋線)



○ 鋼桁の腐食

耐候性鋼材を採用しているが、安定錆が形成されず、錆の状態が一様ではない鋼桁である。

中峯橋は錆びの状態は一様ではないが、断面減少を生じていないことから、防食機能の低下程度と考えられる。堺橋(下流側)及び開1号橋(下流側)は剥離や断面減少を伴う腐食が生じている。



K0053-00_中峯橋
(中峰線)



K0104-01_堺橋 (下流側)
(上組西部線)



K0121-01_開1号橋 (下流側)
(平島平石線)

○ 下部工のひび割れ、遊離石灰

下部工は施工に大きく左右されるため、要因を特定することは困難であるが、施工不良によるひび割れの発生や水の浸入等が損傷要因となることが多い。

狩集橋は打継ぎ目からの遊離石灰、塩床1号橋はかぶり不足による鉄筋露出であり、施工に起因するものと考えられる。瀧開橋は膨張性ひび割れの特徴である亀甲状のひび割れが発生していることから、アルカリ骨材反応や塩害によるものと考えられる。



K0031-00_狩集橋
(川原線)



K0123-00_瀧開橋
(平島白石線)



K0202-00_塩床1号橋
(塩床線)

○ 基礎の洗掘

流水により基礎の支持層が洗掘された状態が見られる。洗掘が進行すると橋台の安定性を損なう要因となるため、早期の対策が望ましい。どの橋梁についても著しい洗掘ではないが、放置することで沈下や傾斜、倒壊へと繋がる可能性がある。



K0024-00_岩屋橋
(岩屋線)



K0025-00_小山橋
(岩屋線)



K0032-00_平六橋
(中ノ川内線)



K0113-00_西ノ尾橋
(西ノ尾線)

6) 健全度一覧表

長寿命化対象橋梁健全度一覧表

橋梁No	橋梁名	路線名	架設年次	①当前修繕は必要でない 部材の健全度 80%以上	②初期修繕は必要でない 部材の健全度 80%以上	③早期の修繕が必要 部材の健全度 40%以下	④架替え 検討が必要 主桁の健全度 40%以下 または 主桁の 寿命が 残り 少ない	健全度										前修費 合計 (百万円)
								橋梁	上部工	床版	主桁	床版 主桁以外	下部工	躯体	基礎	支保部	支保 本体	
K0002-00	下白川橋	梅原線	3.1	不明				72.4	75.4	100	79.9	77.5	94	94	100	100	100	0.29
K0004-00	成字津四号線	成字津四号線	5.6	不明				67.2	67.2	100	73.2	70	100	100	100	100	100	0.39
K0005-00	古浜橋	成字津四号線	2.6	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0006-00	ナメキ橋	城山岩立線	2.2	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0007-00	旭ヶ丘9号橋	新百津山手線	2.6	不明				95.9	95.9	100	96.65	96.25	100	100	100	100	100	0
K0007-01	旭ヶ丘2号橋 (上流側)	教石旭ヶ丘線	2.6	2001				98	100	100	100	100	96	100	100	100	100	0
K0007-02	旭ヶ丘2号橋 (下流側)	教石旭ヶ丘線	2.6	2001				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0010-00	新百津2号橋	教石旭ヶ丘線	2.4	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0017-00	新百津1号橋	旭ヶ丘1号線	5.1	不明				98	100	100	100	100	96	100	100	100	100	0
K0018-00	旭ヶ丘4号橋	旭ヶ丘2号線	4.0	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0019-00	旭ヶ丘5号橋	旭ヶ丘3号線	4.0	不明				98	100	100	100	100	96	100	100	100	100	0
K0020-00	旭ヶ丘8号橋	空神通線	3.6	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0021-00	旭ヶ丘7号橋	旭ヶ丘4号線	3.4	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0022-00	上石木橋	立花畑川内線	20.2	2011				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0023-00	鶴堂橋	鶴堂川内線	3.1	不明				98.1	98.1	100	98.35	98.75	100	100	100	100	100	0
K0024-00	岩屋橋	岩屋線	9.8	1966				96.1	96.1	100	96.35	96.75	100	100	100	100	100	0
K0025-00	小山橋	岩屋線	11.1	不明				95.1	98.1	100	98.35	98.75	94	94	100	100	100	0
K0028-00	小井手橋	岩屋線	3.5	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0029-00	鹿鹿橋	岩屋線	7.0	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0030-00	大平橋	岩屋線	9.3	不明				94	94	100	95	95	100	100	100	100	100	0
K0031-00	猪俣橋	川内線	12.6	不明				97	99	98.75	100	100	96	96	100	100	100	0
K0032-00	平六橋	中ノ川内線	8.1	不明				94	94	100	95	95	100	100	100	100	100	0
K0033-00	中ノ川内橋	中ノ川内線	11.5	1986				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0034-00	彦十橋	中ノ川内線	9.7	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0035-00	中本掛橋	下本掛線	5.2	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0036-00	大木場橋	日向線	3.5	不明				98	100	100	100	100	96	96	100	100	100	0
K0037-00	上木場橋	日向線	8.8	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0051-00	陰平橋 (上流側)	重線	8.6	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0051-01	陰平橋 (下流側)	重線	8.6	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0052-00	山川橋	重線	7.0	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0053-00	中峯線	中峯線	11.4	1992				28	28	100	40	40	100	100	100	100	100	5.62
K0054-00	八杖橋	中峯線	11.9	1992				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0055-00	峯渡橋	底ノ上線	10.8	1992				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0056-00	底ノ上橋	猪俣川内線	2.2	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0057-00	戸ノ尾橋	猪俣川内線	10.6	1992				98	100	100	100	100	96	96	100	100	100	0
K0058-00	山口橋	猪俣川内線	11.4	不明				98	100	100	100	100	96	96	100	100	100	0
K0059-00	上高平橋	猪俣川内線	2.1	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0060-00	小田橋	猪俣川内線	13.3	1992				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0061-00	小田2号橋	猪俣小田線	4.2	不明				93.75	93.75	100	95	93.75	100	100	100	100	100	0
K0062-00	猪俣橋	井手ノ平線	10.7	不明				97	97	100	100	100	94	94	100	100	100	0
K0101-00	中山3号橋	浦田線	4.3	不明				98	98	97.5	100	100	100	100	100	100	100	0
K0102-00	中山2号橋	放原線	4.7	不明				98	98	97.5	100	100	100	100	100	100	100	0
K0104-00	野橋 (上流側)	上組西部線	6.5	不明				85.1	89.1	96.25	93.35	93.75	92	92	100	100	100	0
K0104-01	野橋 (下流側)	上組西部線	6.5	不明				0	0	97.5	7	7	96	96	100	50	100	2.37
K0105-00	下中山橋	上組西部線	6.3	1963				96.1	98.1	100	98.35	98.75	96	96	100	100	100	0
K0106-00	中山1号橋 (上流側)	上組西部線	5.0	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0106-01	中山1号橋 (下流側)	上組西部線	5.0	不明				70.9	95.9	100	96.65	96.25	100	100	100	50	100	0
K0107-00	原田橋	中山阪奈線	6.3	不明				91.8	91.8	100	93.3	92.5	100	100	100	100	100	0
K0108-00	原田橋	原ノ木線	6.1	不明				95.9	95.9	100	96.65	96.25	100	100	100	100	100	0
K0109-00	原ノ木橋	原ノ木線	6.8	不明				60.75	90.75	96.25	95	93.75	90	90	100	50	100	0
K0111-00	野口橋	野口線	11.5	不明				84	84	95	90	90	100	100	100	100	100	0
K0112-00	野口橋	野口線	8.9	1960				98.1	98.1	100	98.35	98.75	100	100	100	100	100	0
K0113-00	野ノ尾橋	野ノ尾線	6.0	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0
K0114-00	町頭橋	猪俣川内線	9.6	不明				98	100	100	100	100	96	96	100	100	100	0
K0115-00	山道ノ前橋	山道線	3.9	不明				0	7.6	34	67	67	94	94	100	50	100	1.89
K0116-00	高野川内橋	高野川内線	12.8	不明				97.1	97.1	98.75	98.35	98.75	100	100	100	100	100	0
K0117-00	土橋 (上流側)	土橋線	8.4	不明				69.2	94.2	97.5	96.7	97.5	100	100	100	50	100	0
K0117-01	土橋 (中央部)	土橋線	8.4	不明				95.9	95.9	100	96.65	96.25	100	100	100	100	100	0
K0118-00	盤谷橋	丸尾線	3.1	不明				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0

橋梁No	橋梁名	路線名	橋長	架設 年次	①当部(橋脚)は 部材の健全度 80%以下				②早期の 修繕が必要 部材の健全度 40%以下				③架橋 部材の健全度 90%以下				健全度				補修費 (百万円)
					上部工	床版	主構	床版以外 主構以外	下部工	橋体	基礎	支保部	支保 本体	倉庫							
K0119-00	下組1号橋	中倉線	3.8	不明	○				92	94	100	95	96	100	100	100	100	100	100	0	
K0120-00	下組2号橋	下組1号支線	7.8	不明	○				89.8	91.8	100	93.3	96	100	100	100	100	100	100	0	
K0121-00	閉1号橋(上流側)	平島白石線	6.5	不明	○				94	94	100	95	100	100	100	100	100	100	100	0	
K0121-01	閉1号橋(下流側)	平島白石線	6.5	不明	○				0	0	0	0	96	96	100	100	100	100	3.08		
K0122-00	閉2号橋	平島白石線	5.0	不明	○				96.1	98.1	100	98.35	96	96	100	100	100	100	0		
K0123-00	沼間橋	平島白石線	8.7	不明	○				64	99	98.75	100	80	100	100	50	50	100	0.87		
K0124-00	尾山橋	道新線	6.5	不明	○				89.8	91.8	100	93.3	96	96	100	100	100	100	0		
K0125-00	土柳谷橋	後田線	7.1	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0201-00	橋切橋	国氏管倉線	3.6	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0202-00	塩床1号橋	塩床線	2.4	不明	○				86.8	91.8	100	93.3	90	100	100	100	100	100	0		
K0203-00	塩床2号橋	塩床線	2.4	不明	○				92	94	100	95	95	96	100	100	100	100	0		
K0204-00	小串1号橋	小串新谷線	4.1	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0205-00	新谷3号橋	小串新谷線	7.7	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0206-00	小串2号橋	小串2号線	3.0	不明	○				93.1	98.1	100	98.35	90	100	100	100	100	100	0		
K0207-00	小串3号橋	小串3号線	3.6	不明	○				70.9	95.9	100	96.65	100	100	100	50	50	100	0		
K0209-00	惣津1号橋	惣津線	7.0	不明	○				83.6	83.6	100	86.6	85	100	100	100	100	100	0		
K0210-00	惣津2号橋	惣津2号支線	2.7	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0211-00	新谷1号橋(上流側)	新谷塩原線	4.0	不明	○				95.9	95.9	100	96.65	100	100	100	100	100	100	0		
K0211-01	新谷1号橋(下流側)	新谷塩原線	5.0	不明	○				91.8	91.8	100	93.3	100	100	100	100	100	100	0		
K0212-00	塩原1号橋	新谷塩原線	2.4	不明	○				90.75	93.75	100	95	94	94	100	100	100	100	0		
K0213-00	塩原6号橋	新谷塩原線	5.0	1984	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0214-00	新谷5号橋	小串新谷1号支線	6.3	不明	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0215-00	塩原5号橋(上流側)	大藤平1号支線	2.4	不明	○				95.9	95.9	100	96.65	100	100	100	100	100	100	0		
K0215-01	塩原5号橋(下流側)	大藤平1号支線	2.4	不明	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0216-00	塩原4号橋	大藤平1号支線	2.4	不明	○				95.95	95.95	100	96.7	100	100	100	100	100	100	0		
K0217-00	塩原2号橋	大藤平線	2.4	不明	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0218-00	塩原7号橋(上流側)	大藤平線	4.8	1984	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0219-01	塩原7号橋(下流側)	大藤平線	4.8	1984	○				96.1	98.1	100	98.35	96	96	100	100	100	100	0		
K0220-00	新谷4号橋	塚四郎線	6.2	不明	○				97.85	97.85	100	98.35	100	100	100	100	100	100	0		
K0221-00	新谷5号橋	塚四郎線	2.5	不明	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0222-00	新谷5号橋	新谷川内線	2.1	不明	○				91.8	91.8	100	93.3	100	100	100	100	100	100	0		
K0224-00	下組川内橋	新谷川内線	4.1	不明	○				91.85	91.85	100	93.35	100	100	100	100	100	100	0		
K0225-00	下組川内2号橋	藤林線	3.8	不明	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0225-01	宮ノ前1号橋	宮ノ前1号支線	3.0	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0227-00	宮ノ前橋	阿須宮ノ前線	3.9	不明	○				97	100	100	100	94	94	100	100	100	100	0		
K0228-00	宮ノ前2号橋	阿須宮ノ前線	7.6	不明	○				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0		
K0229-00	宮田橋	宮田線	5.1	不明	○				98	100	100	100	96	96	100	100	100	100	0		
K0229-01	宮田橋	宮田線	4.8	不明	○				79	81	100	83.5	96	96	100	100	100	100	0		

総補修費 14.51

長寿命化修繕計画策定

長寿命化修繕計画策定

1) 長寿命化修繕計画策定の背景と目的

背 景

高齢化する橋梁群の管理に際し、予防的な修繕と計画的な架替えにより費用を縮減することを目的とした修繕計画である。コストを最小化する個別橋梁の対策内容、点検時期、対策時期等を計画としてとりまとめ策定する。なお、耐震補強対策、耐荷重対策等を加味し、予算や事業規模（橋梁単位や路線単位）によって実状に沿った計画とする。

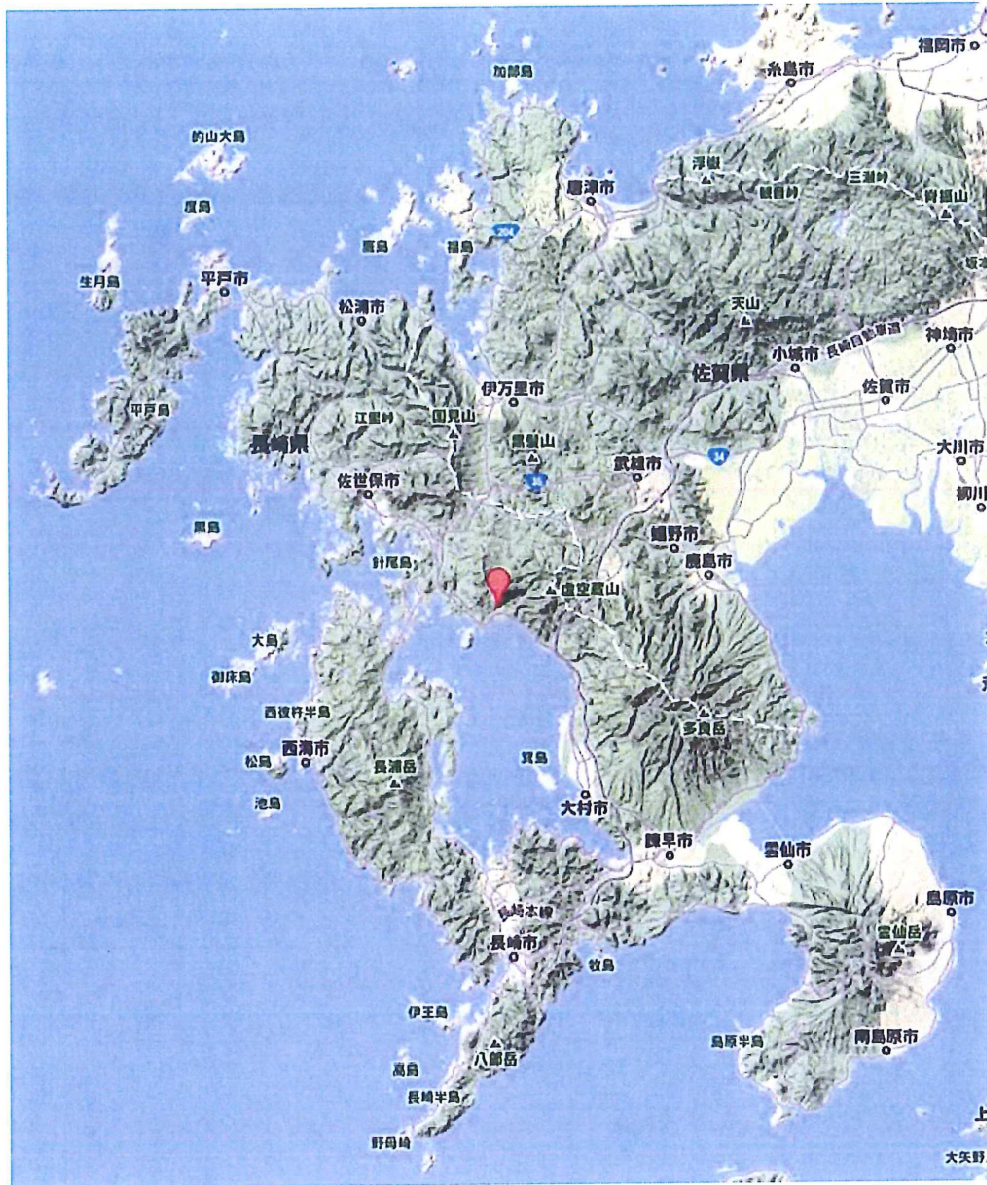
川棚町で今年度長寿命化修繕計画の対象となる橋長15m未満の橋梁は全89橋である。そのうち、供用年数50年以上の橋梁は2橋で全体の約2%、20年以上となると全体の約12%となる。

近い将来、約半数の橋梁に維持・修繕または、架替え事業が発生すると思われる。橋梁の高齢化が進む管理橋梁に対して、従来の事後保全型の維持管理を継続した場合、維持管理コストが増加し、厳しい予算制約の中で、安全性・信頼性の確保のための適切な維持管理を続けることが困難になる恐れがある。

目 的

今後、高齢化する橋梁の維持・修繕費用の増大に対応するため、従来の事後保全的な修繕及び架替えから予防的な修繕および長寿命化修繕計画に基づく架替えへと円滑な政策転換を図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕・架替えに係わる費用の縮減を図りつつ、地域の道路網の安全性・信頼性を確保することを目的とする。

2) 地域特性



・地域特性

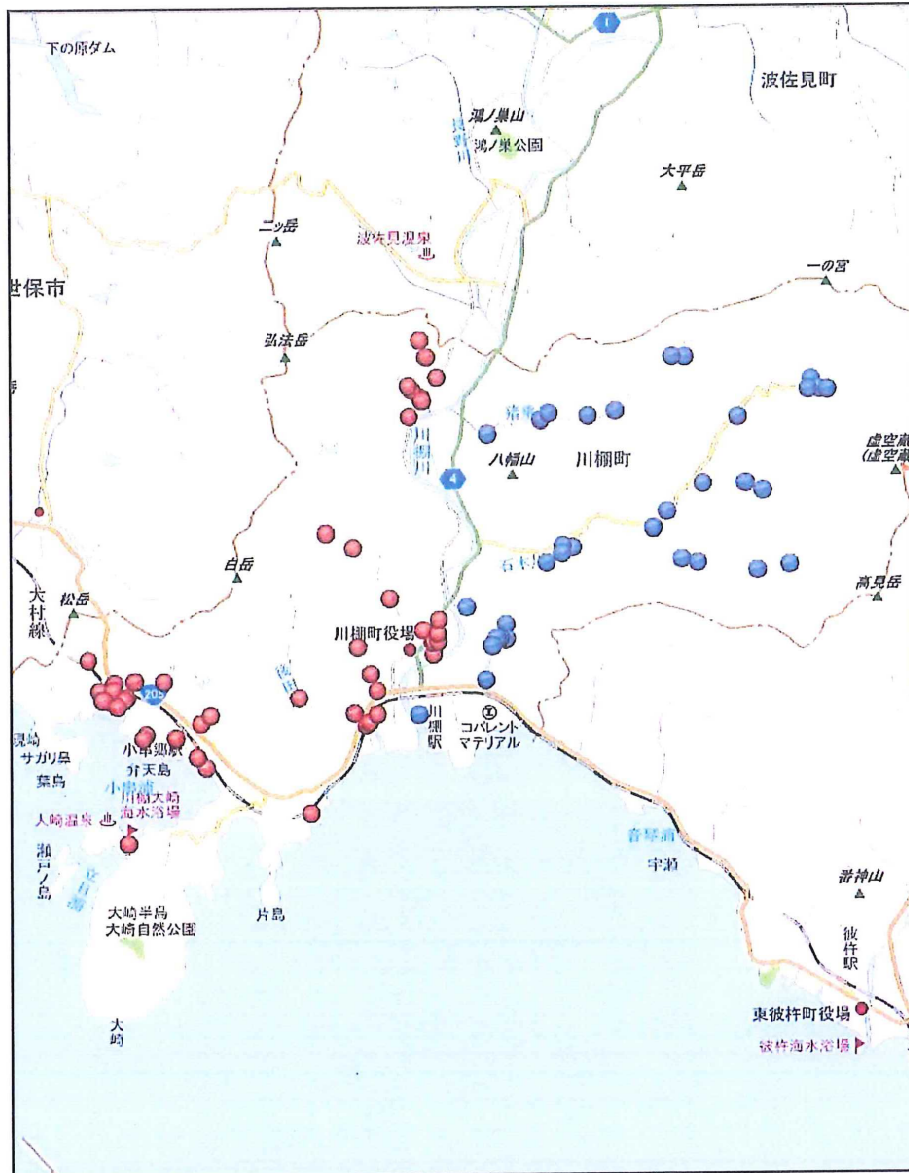
川棚町は県のほぼ中央部に位置しています。町の面積は約37.2 k m²です。北部は佐世保市、南部は東彼杵町に接し、西部は大村湾に面しています。東には虚空蔵山がそびえ、これを源にする石木川が川棚川と合流し、町中央を流れ、大村湾に注いでいます。石木川と川棚川を主とする多くの河川が町内を流れています。

・橋梁環境

- ・西に面する大村湾からの、海風により塩害を受けやすい。
- ・供用年数50年を経た橋梁は2橋あります。

3) 橋梁の状況

・川棚町管内の橋梁位置図



【川棚川支流及び東部橋梁群】

・上石木橋・小田橋など (40/89橋)

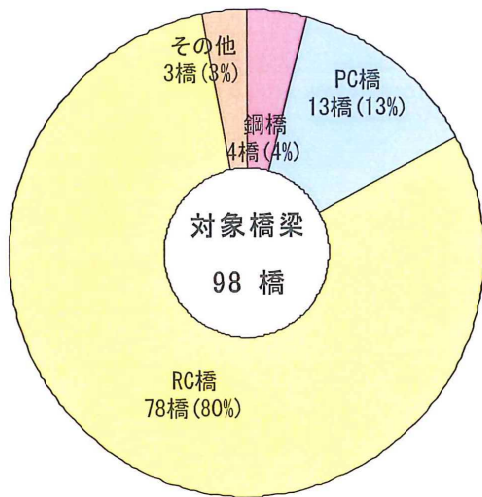
【川棚川支流及び西部橋梁群】

・高野川内橋・一本木橋など (40/89橋)

・対象橋梁の内訳

長寿命化修繕計対象橋梁全89橋について、橋種別（鋼橋、PC橋、RC橋、その他）の橋梁数と架設年次について分析を行っている。

なお、同一橋梁で構造形式が異なる場合は複数橋梁と見なしているため、89橋を98橋として分析している。



橋種別の橋梁数（橋）

※上流側と下流側で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。

- ・ 旭ヶ丘2号橋
- ・ 開1号橋
- ・ 陰平橋
- ・ 新谷1号橋
- ・ 堺橋
- ・ 塩浜5号橋
- ・ 中山1号橋
- ・ 塩浜7号橋

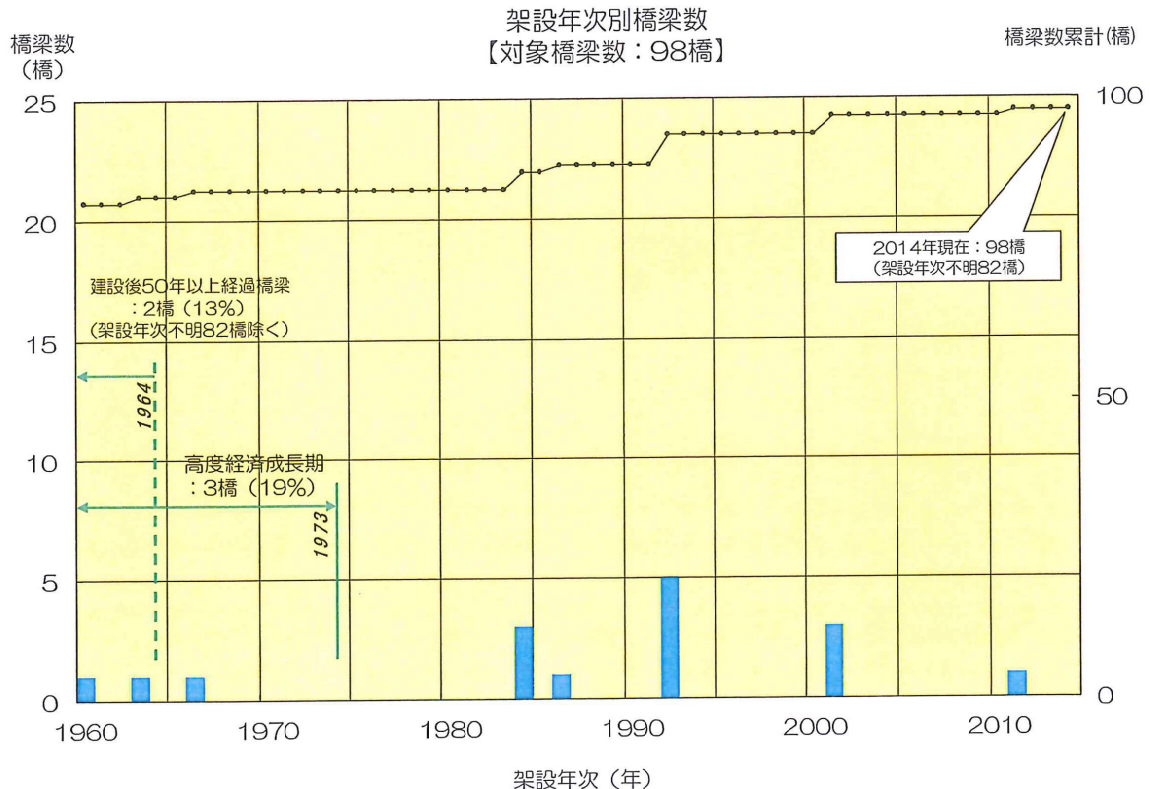
※上・下流側と中央部で構造形式が異なるため、2橋として点検結果を区分。

- ・ 土橋

以上より、全橋梁数を98橋とする。

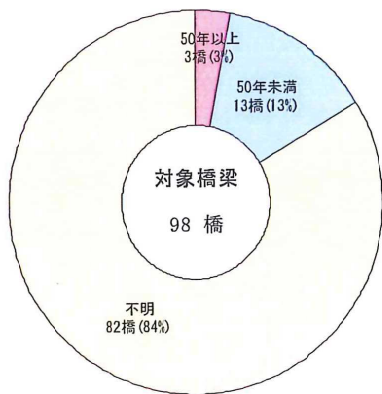
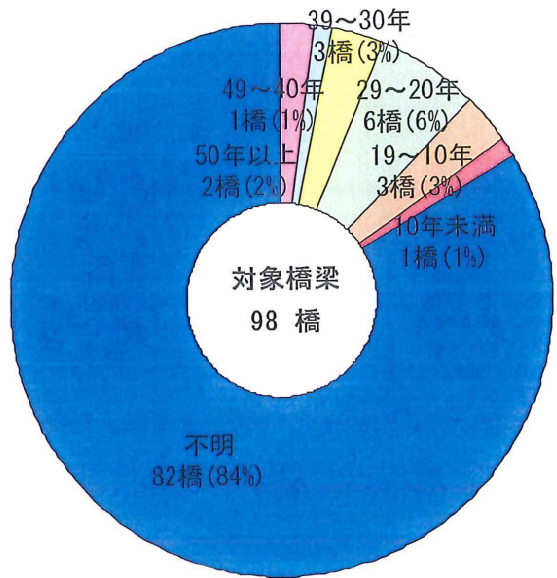
RC橋	:	78橋	,	80%
PC橋	:	13橋	,	13%
鋼橋	:	4橋	,	4%
その他	:	3橋	,	3%

対象橋梁の半数以上がRC橋である。

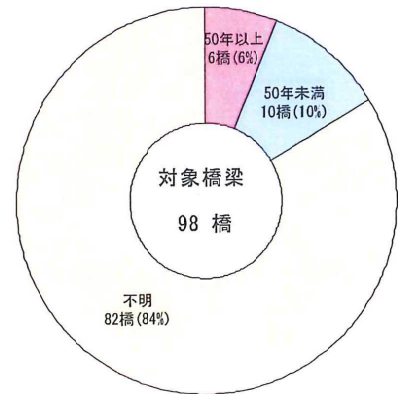


- ・ RC橋が80%を占めます (78 / 98橋)
- ・ 高度経済成長期には全体の19% (3橋) を架設しています。

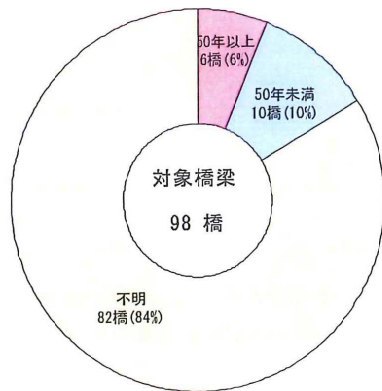
年齢別の橋梁割合



10年後



20年後



30年後

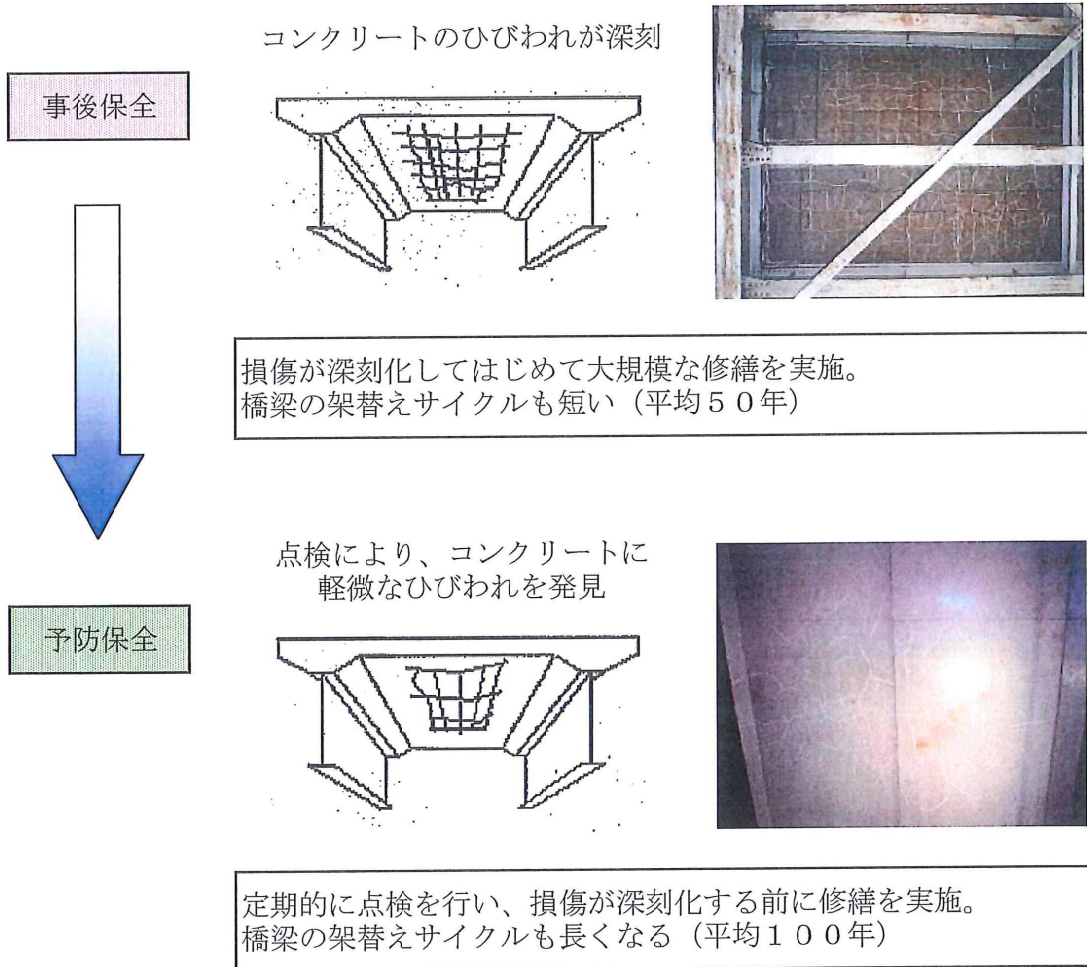
川棚町における、供用年数50年以上を経過した橋梁数の全対象橋梁数に占める割合は、現在の2%から10年後には3%、30年後には6%まで増加します。

4) 予防保全の取り組み

- ・ 予防保全とは

大切な資産である道路ストックを長く大事に保全し、安全で安心な道路サービスの提供やライフサイクルコストの縮減等を図るため、定期的な点検により、早期に損傷を発見し、事故や架替え、大規模な修繕に至る前に適切な対策を実施する。

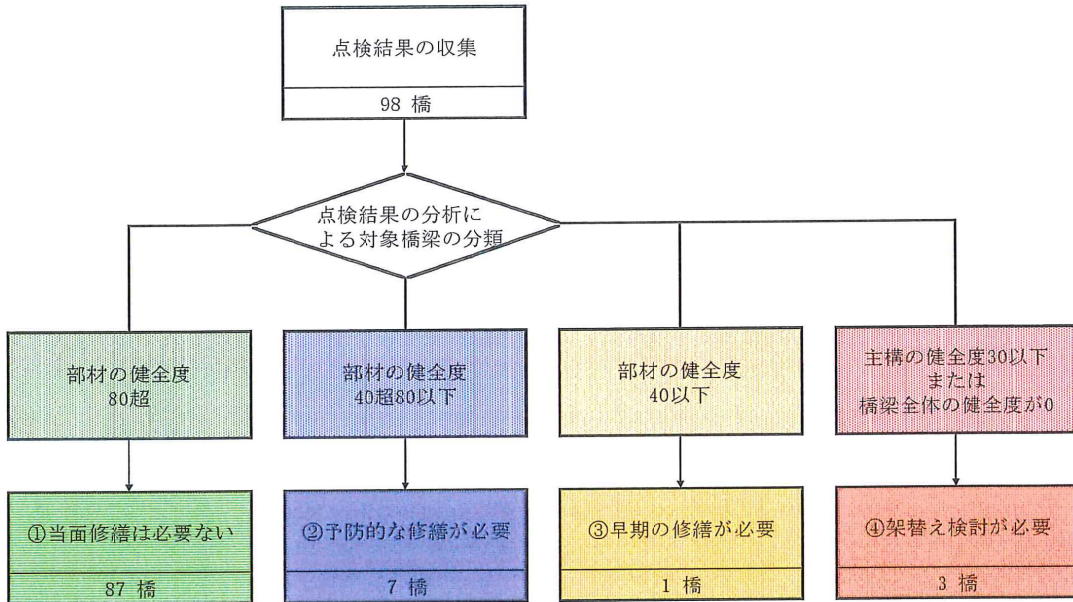
- ・ 予防保全による効果



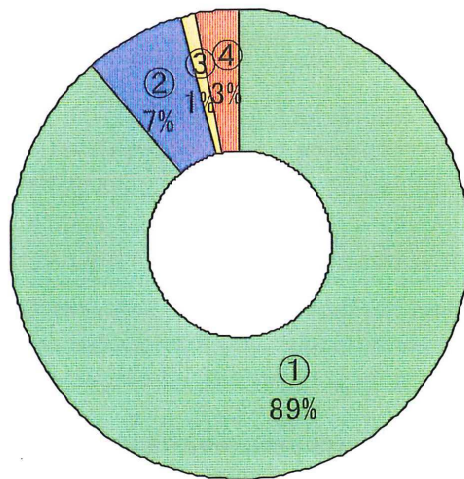
日常点検によって、損傷を早期に発見し橋梁の劣化や損傷による事故をなくす。早めの対策を実施することで、橋梁を長寿命化させ架替えや大規模な補修に至らないように適切に管理を行う。

・予防保全の取り組み状況

平成25年度末時点で点検済みの橋梁のうち、約3%（3橋）が「④架替え検討が必要」と判定されている。



対策区分別の橋梁箇所割合



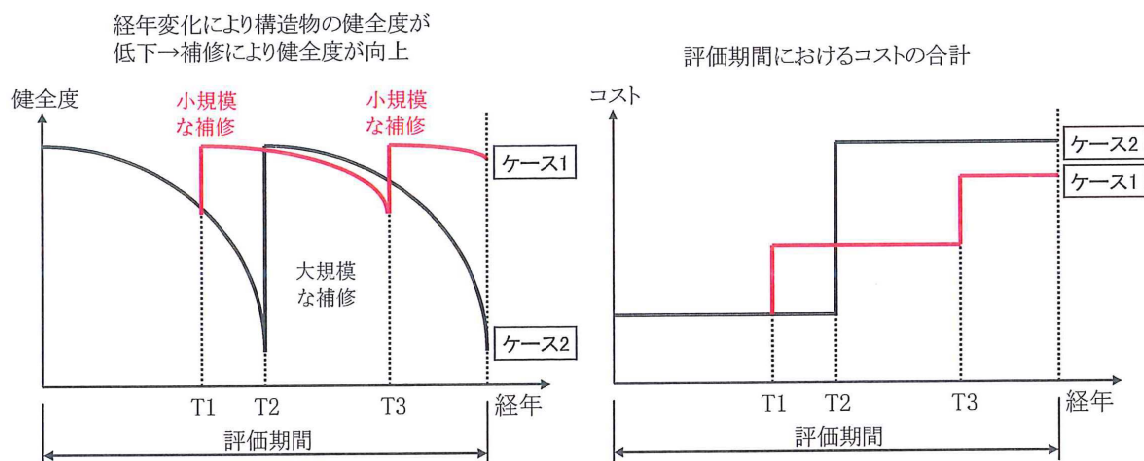
上記各グループ内における対策の優先順位は、「健全度」に加えて路線の特徴や立地条件、利用者・周辺住民に対する影響度等を評価した「重要度」を考慮し、総合的な評価を行った上で決定する。

・ライフサイクルコスト削減の修繕シナリオ

従来からの事後保全型の修繕から予防保全型の修繕への転換を図るため、軽微な損傷のうちに修繕を実施することで総補修費を抑えることを想定する。

ケース1 : 予防保全型の修繕
部材が致命的な損傷を受ける前に対策を実施する。

ケース2 : 事後保全型の修繕
部材として要求される機能を喪失した時点、あるいは機能を喪失する直前に対策を実施する。

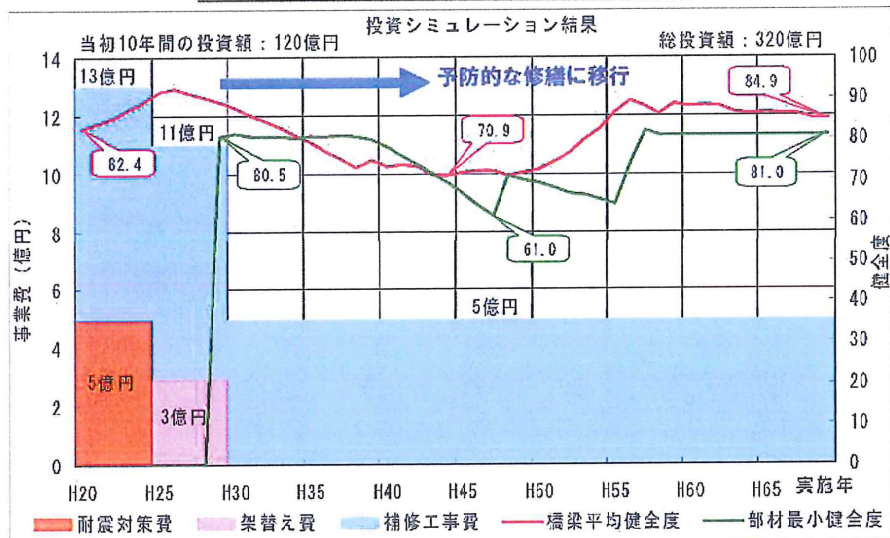


5) 長寿命化修繕計画策定の基本方針

「長寿命化修繕計画」の策定方針

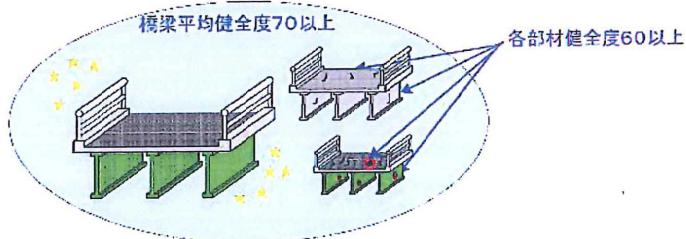
- ◆長崎県内の全ての橋梁633橋について長寿命化修繕計画を策定し、適切な時期に修繕を行う予防保全型の橋梁管理へ転換することにより橋梁の長寿命化を図ります。
- ◆長寿命化修繕計画は、定期点検を計画的に実施し必要に応じて見直します。

中長期の最適投資シミュレーション（今後50年）



対策の実施方針

- ◆すでに高齢化し損傷が著しく、予防保全の効果が見込めない健全度の低い橋梁は、計画的に順次架替を実施していきます。
- ◆橋梁点検結果より修繕が必要と判断した橋梁は、今後10年間で重点的に予算を投資して対策を完了し、維持管理水準を高めます。
- ◆10年後（平成29年度）以降は、予算の平準化を図りながら対策を実施し、**橋梁の各部材健全度60以上**、**橋梁平均健全度70以上**を維持することを目指します。



- ◆なお、今後5年間で耐震補強が必要な橋梁は、全て対策を実施することを前提としています。

長崎県橋梁長寿命化修繕計画 平成20年3月 長崎県土木部道路維持課より

長崎県の「長寿命化修繕計画」の作成方針を参考に維持管理水準を以下のように設定する。

部材最小健全度 60以上を目指す
橋梁平均健全度 70以上を目指す

・策定方針

川棚町の対象橋梁 89 橋（98 橋）について長寿命化修繕計画を策定し、適切な時期に修繕を行う予防保全型の橋梁管理へ転換することにより橋梁の長寿命化を図る。

長寿命化修繕計画は、定期点検を計画的に実施し、必要に応じて見直す。比較的健全度が高い橋梁が多いため、計画的な対策を実施することにより、予算の平準化を図りながら、各部材健全度60以上、橋梁平均健全度70以上を維持することを目指す。

架替え検討を必要とする橋梁については、架替えか補修かについて早期の検討を行う。

・点検頻度

平成25年度 健全度判定 対象橋梁数	橋梁点検（概略点検）			
	当面修繕必要なし 87橋	予防的修繕 7橋	早期修繕 1橋	架替え検討 3橋
点検頻度	7年に1回	5年に1回	2年に1回	毎年
1年経過				点検
2年経過			点検	点検
3年経過				点検
4年経過			点検	架替え
5年経過		点検	修繕	
6年経過		修繕		
7年経過	点検			
8年経過				
9年経過				
10年経過				
11年経過				点検
12年経過			点検	

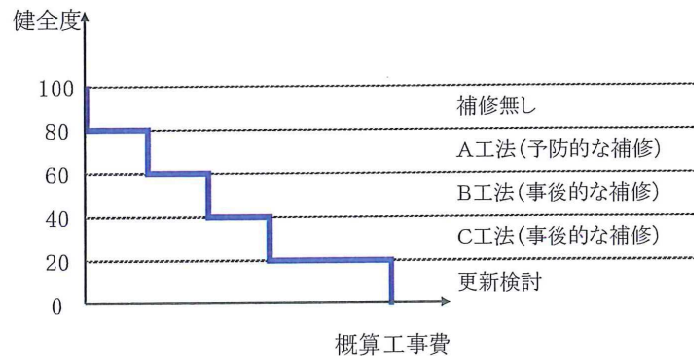
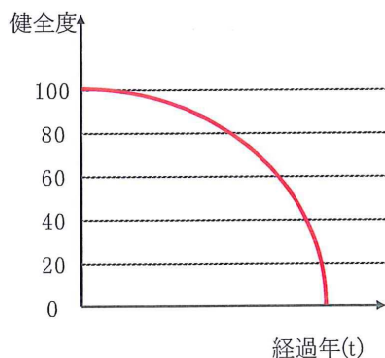
- 当面修繕必要なし : 7年に1回の点検を実施
- 予防的修繕 : 5年に1回の点検を実施
- 早期修繕 : 2年に1回点検を実施
- 架け替え : 1年に1回点検を実施

※ 修繕等を実施する前年度には必ず点検を実施し、対策内容を再検討

・費用の設定

修繕に要する費用は、以下の手順により行う。

- ・健全度に応じた標準的な補修補強工事を想定する（部材及び材料ごと）。
- ・健全度に応じて標準的補修補強工法の工事費単価（橋面積当り単価）を段階的に設定する。
- ・工事費単価と当該橋梁の橋面積より概算補修補強工事費を算出する。



・健全度の低下の設定

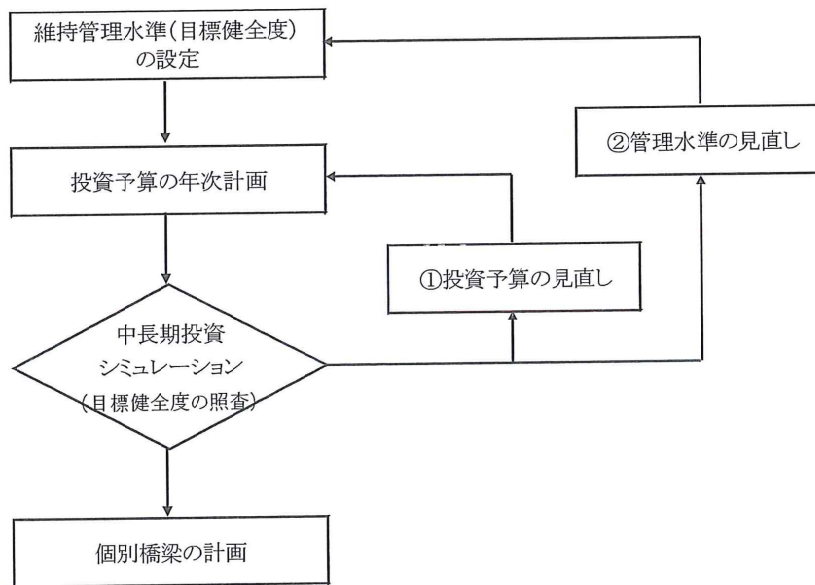
経過年に応じた健全度は、点検時の健全度から予測モデルに応じた低下（劣化）を見込む。

予測モデルは、以下のグループに対して設定する。

対象工種	対象部材	材 料	着 目	分 類		
				グループ1	グループ2	グループ3
上部工	床版	鋼	防錆対策	普通鋼材+塗装	耐候性鋼材	
		コンクリート	上部工形式	鋼橋	RC橋	PC橋
	主構	鋼	防錆対策	普通鋼材+塗装	耐候性鋼材	
		コンクリート	上部工形式	RC橋	PC橋	
	床版・主構以外	鋼	防錆対策	普通鋼材+塗装	耐候性鋼材	
		コンクリート	上部工形式	RC橋	PC橋	
下部工	躯体	鋼	防錆対策	普通鋼材+塗装	耐候性鋼材	
		コンクリート	—	躯体(RC)		
	基礎	—	—	基礎		
支承部	支承	鋼	—	鋼支承		
		ゴム	—	ゴム支承		
	沓座	—	—	沓座		

・検討手順

維持管理水準（目標健全度）及び投資予算の年次計画を仮定し、中長期の投資シミュレーションを実施する。シミュレーションの結果により目標健全度を満足しているか照査し、満足していない場合は投資予算の見直しを実施する。それでも満足しない場合は管理水準（目標健全度）の見直しを実施する。



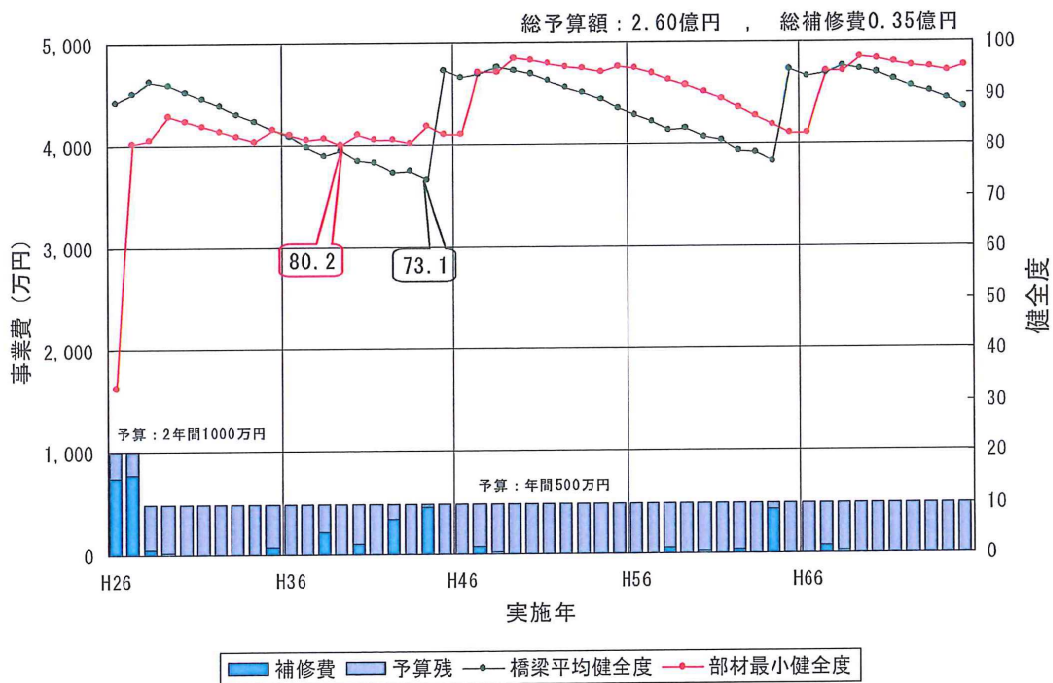
6) 長寿命化修繕計画策定

検討条件

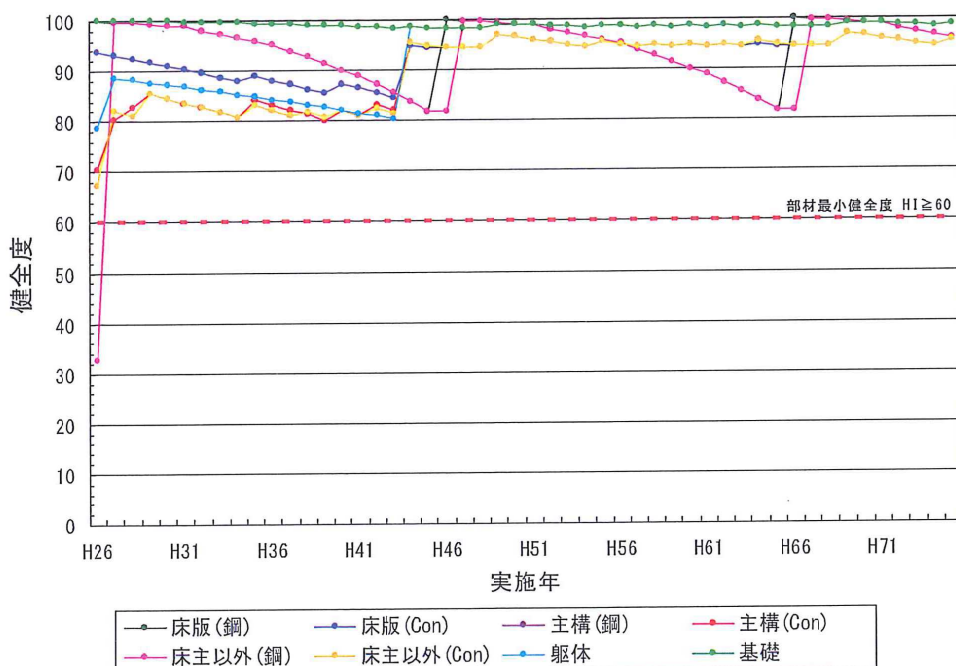
- ・ 検討期間
平成26年度より平成75年度までの50年間とする。
- ・ 対象橋梁
長寿命化修繕計画の対象である橋長15m未満の橋梁の全89橋を対象とする。
- ・ 維持管理水準（目標健全度）
部材最小健全度：60以上を目指す。（長崎県の維持管理水準に準じる）
橋梁平均健全度：70以上を目指す。（長崎県の維持管理水準に準じる）
- ・ 投資予算年次計画
橋梁補修予算として補修工事費を見込むものとする。
- ・ 投資シミュレーションケース
CASE-1 : 2年間1000万円→以降500万円/年
CASE-2 : 1年間1500万円→以降500万円/年
CASE-3 : 年間500万円

CASE-1 予算：2年間1000万円，他年間500万円
 総予算額：2.60億円
 総補修費：0.35億円

投資シミュレーション結果 (CASE-1)



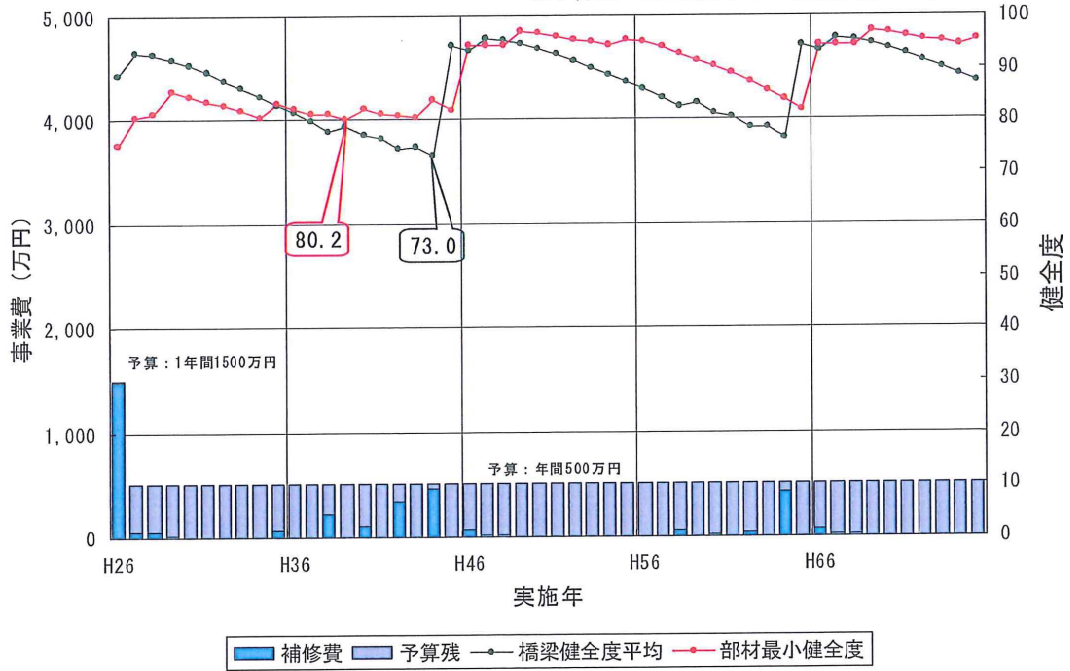
部材最小健全度



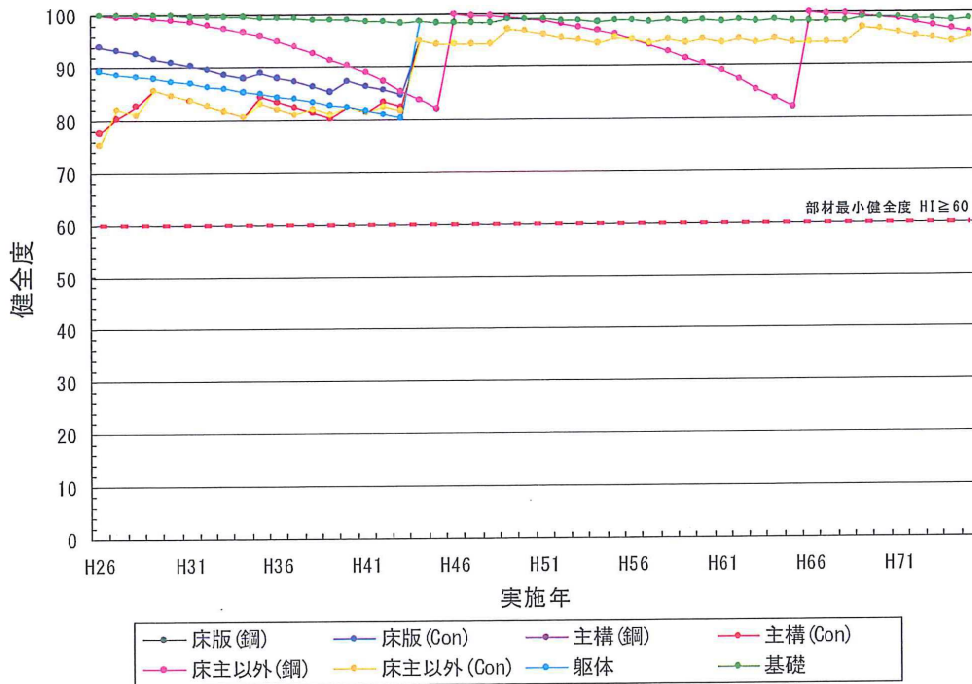
CASE-2 予算：1年間1500万円，他年間500万円
 総予算額：2.60億円
 総補修費：0.35億円

投資シミュレーション結果 (CASE-2)

総予算額：2.60億円，総補修費0.35億円



部材最小健全度

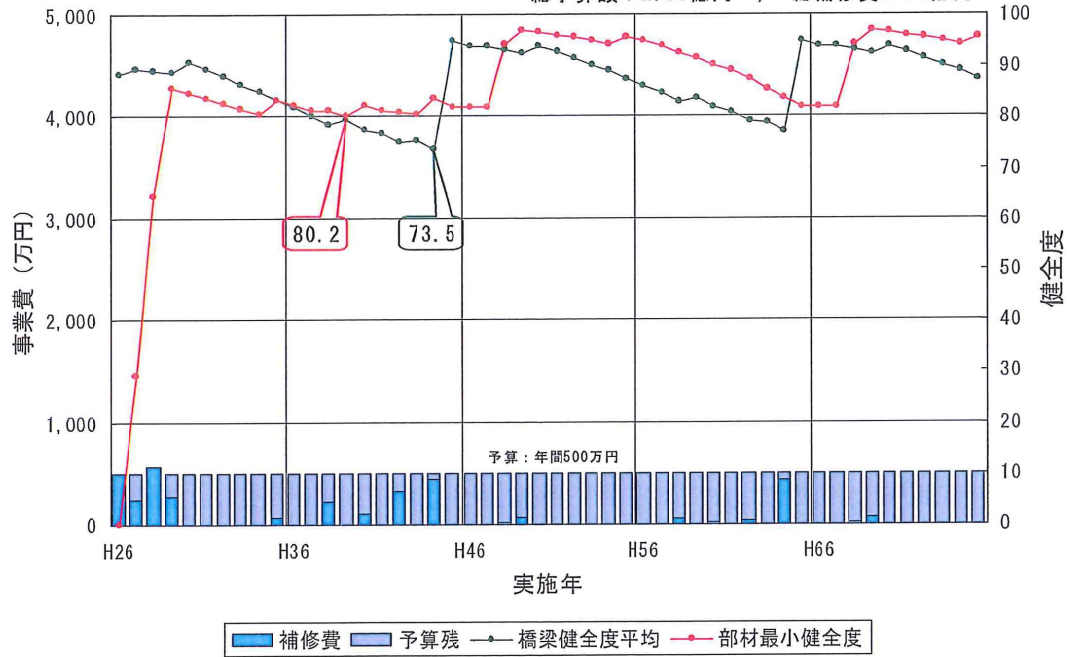


CASE-3

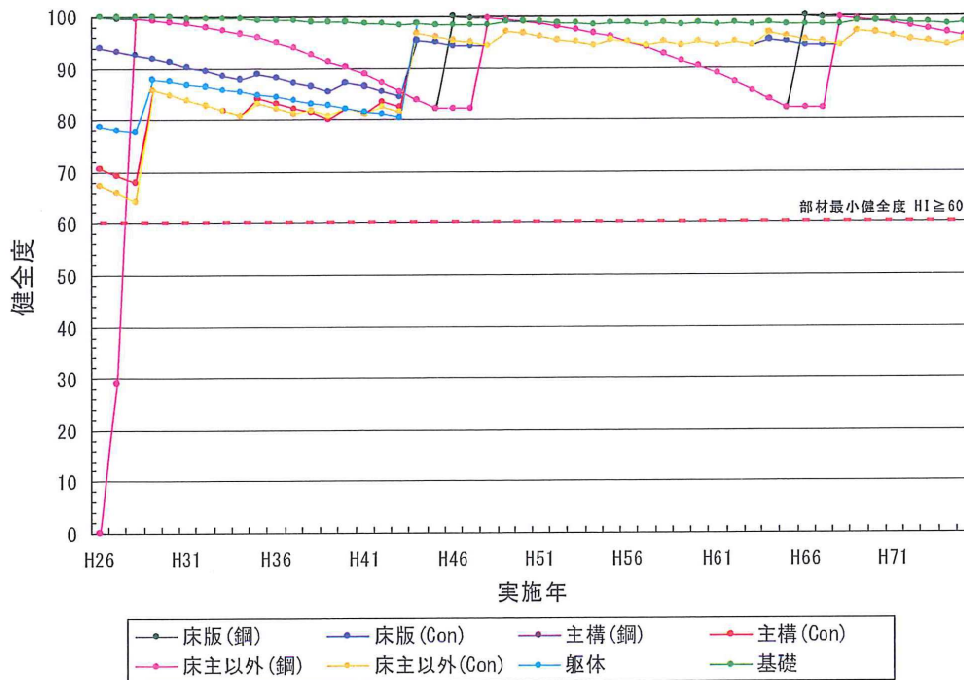
予算：年間500万円
 総予算額：2.50億円
 総補修費：0.35億円

投資シミュレーション結果 (CASE-3)

総予算額：2.50億円， 総補修費0.35億円



部材最小健全度



経過年毎の健全度の推移

各ケースごとの過年度の健全度の推移を下表に示す。

経過年毎の健全度の推移

	5年後	10年後	15年後	20年後	25年後	30年後	35年後	40年後	45年後	50年後
CASE-1	90.61	82.93	77.08	94.52	93.75	87.14	81.39	94.52	93.75	87.14
	84.67	83.09	82.11	81.94	96.50	95.42	90.14	81.94	96.50	95.42
CASE-2	90.56	82.85	76.97	94.39	93.70	87.06	81.29	94.39	93.70	87.06
	84.67	83.09	82.11	81.94	96.50	95.42	90.14	81.94	96.50	95.42
CASE-3	90.77	83.15	77.36	94.37	93.91	87.36	81.68	94.87	93.91	87.36
	84.67	83.09	82.11	81.94	96.50	95.42	90.14	81.94	96.50	95.42

※ 上段：橋梁平均健全度（目標健全度70）

下段：部材最小健全度（目標健全度60）

CASE-1からCASE-3の3ケースについてシミュレーションを行った結果、早い段階で健全度を目標値まで上げるためには、約2000万円程度の初期投資額が必要であることが判明した。また、補修が一通り終わり、健全度を上げることができた後の年間予算は数百万程度で良いということも判明した。

CASE-1については、2年間1000万円の投資を行い、その後年間500万円の投資を行うケースである。健全度を目標値まで上げるのに有する年数は2年間が必要であり、以降は経年劣化により補修費は発生しているが年間500万円程度で良いことがこのケースで判明した。

CASE-2については1年間に1500万円の投資を行い、当面の補修を行ってしまうケースである。健全度を目標値まで上げるのに有する年数は1年でCASE-1と比較すると年間予算が1.5倍になるが、早めに効果が現れるため2年後からは橋梁健全度平均及び部材最小健全度が目標値を達成することが出来る。

CASE-3については、年間予算を500万円にしたケースである。健全度を目標値まで上げるのに有する年数は4年になるが無理のない年間予算で予防保全に移行することが出来る。予防保全への移行期間は他ケースに比べ若干長くなるが総補修費については他ケースと比較しても大差がない。

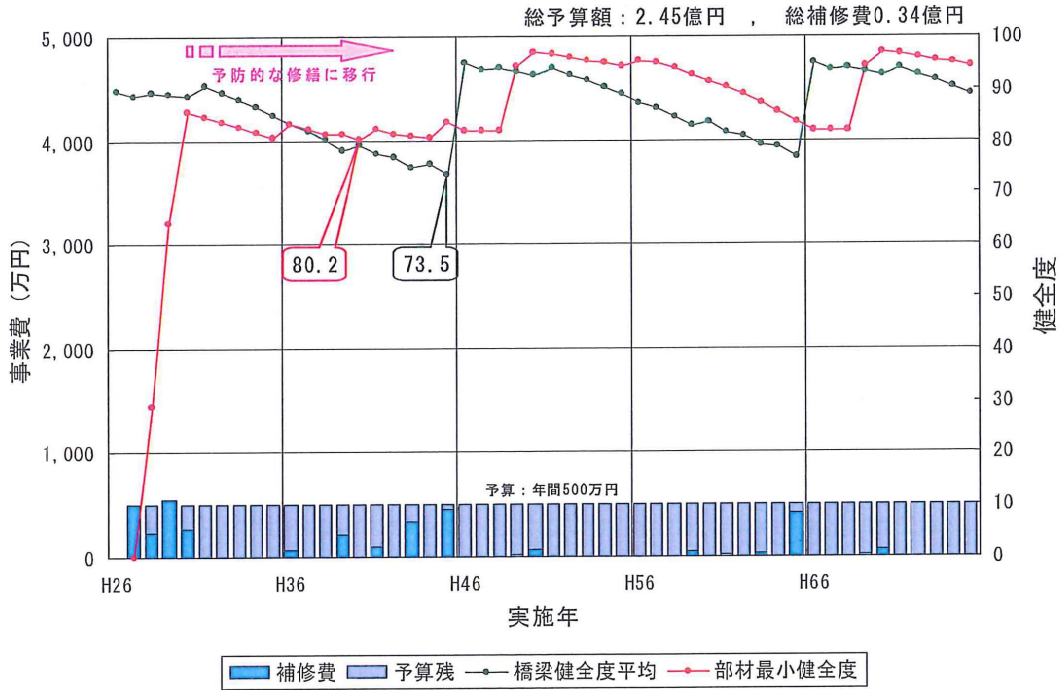
健全度の推移で判断するとCASE-2が最適と考えられるが、計画策定に際しては、財政的に年間の予算額にも制約があることを考慮しなければならない。そこで、実現可能な予算及び補修開始時期を考慮し、CASE-3を基本として長寿命化修繕計画を策定するものとする。

次頁以降に、長寿命化修繕計画の計画案を示す。

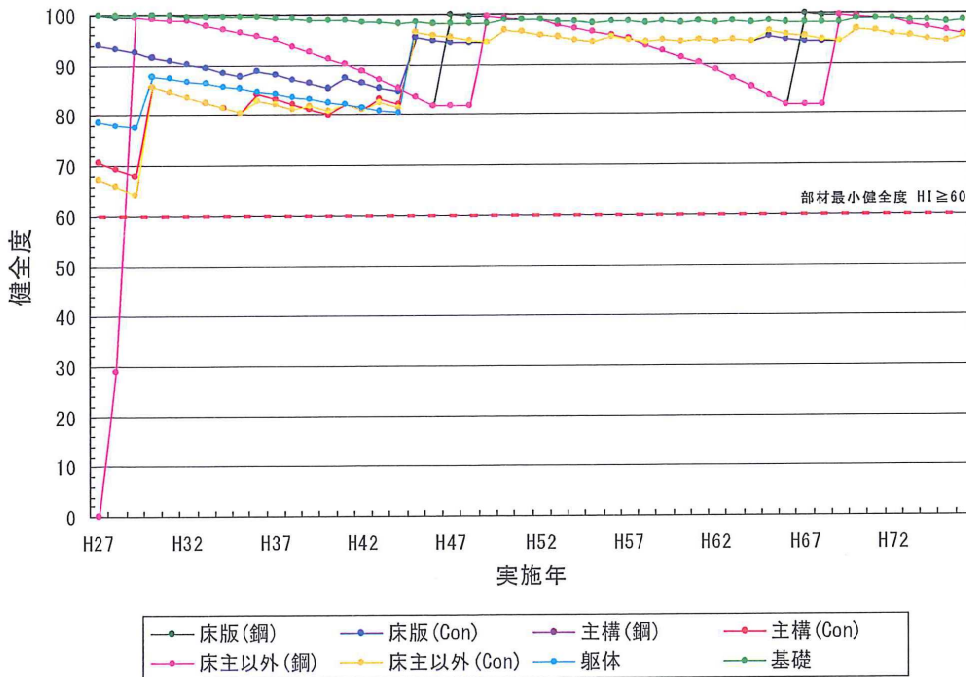
計画案

予算：年間500万円 (H27年度から補修開始)
 総予算額：2.45億円
 総補修費：0.34億円

投資シミュレーション結果



部材最小健全度



・長寿命化修繕計画策定結果

平成27年度から補修開始

年間500万円

橋梁健全度平均の50年間での最小値 : 73.5 > 70以上

部材最小健全度の50年間での最小値 : 80.2 > 60以上

平成27年から主な損傷橋梁を補修し、平成31年以降から予防的な修繕へ移行可能である。

川棚町 橋梁長寿命化修繕計画 工程表

番号	橋梁コード	健全度結果				橋梁名	橋長	架設年次	計画年次 (平成)											
		①	②	③	④				26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度		
1	K0002-00		○			下百津橋	3.1	不明					点検	366	(ひびわれ注入)					
2	K0004-00		○			古狭橋	5.6	不明					点検	492	(ひびわれ注入)					
3	K0005-00	○				ナメキ橋	2.6	不明								点検				
4	K0006-00	○				旭ヶ丘9号橋	2.2	不明								点検				
5	K0007-00	○				旭ヶ丘2号橋(上流側)	2.6	2001								点検				
6	K0007-01	○				旭ヶ丘2号橋(下流側)	2.6	2001								点検				
7	K0008-00	○				旭ヶ丘1号橋	2.8	2001								点検				
8	K0010-00	○				新百津2号橋	2.4	不明								点検				
9	K0017-00	○				旭ヶ丘3号橋	5.1	不明								点検				
10	K0018-00	○				旭ヶ丘4号橋	4.0	不明								点検				
11	K0019-00	○				旭ヶ丘5号橋	4.0	不明								点検				
12	K0020-00	○				旭ヶ丘8号橋	3.6	不明								点検				
13	K0021-00	○				旭ヶ丘7号橋	3.4	不明								点検				
14	K0022-00	○				上石木橋	20.2	2011								点検				
15	K0023-00	○				鶴堂橋	3.1	不明								点検				
16	K0024-00	○				岩屋橋	11.1	不明								点検				
17	K0025-00	○				小山橋	9.8	1966								点検				
18	K0028-00	○				小井手橋	3.5	不明								点検				
19	K0029-00	○				焼麻橋	7.0	不明								点検				
20	K0030-00	○				大平橋	9.3	不明								点検				
21	K0031-00	○				狩集橋	12.6	不明								点検				
22	K0032-00	○				平六橋	8.1	不明								点検				
23	K0033-00	○				中ノ川内橋	11.5	1986								点検				
24	K0034-00	○				彦十橋	5.7	不明								点検				
25	K0035-00	○				中木場橋	9.2	不明								点検				
26	K0036-00	○				大木場橋	3.5	不明								点検				
27	K0037-00	○				上木場橋	8.8	不明								点検				
28	K0051-00	○				陰平橋(上流側)	8.6	不明								点検				
29	K0051-01	○				陰平橋(下流側)	8.6	不明								点検				
30	K0052-00	○				山川橋	7.0	不明								点検				
31	K0053-00			○		中峯橋	11.4	1992		点検	2,402	5,618	(ケル+塗替塗装+当板補強)							点検
32	K0054-00	○				八杖橋	11.9	1992								点検				
33	K0055-00	○				峯渡橋	10.8	1992								点検				
34	K0056-00	○				重ノ口橋	2.2	不明								点検				
35	K0057-00	○				戸ノ尾橋	10.6	1992								点検				
36	K0058-00	○				山口橋	11.4	不明								点検				
37	K0059-00	○				上高平橋	2.1	不明								点検				
38	K0060-00	○				小田橋	13.3	1992								点検				
39	K0061-00	○				小田2号橋	4.2	不明								点検				
40	K0063-00	○				檜別橋	10.7	不明								点検				
41	K0101-00	○				中山3号橋	4.3	不明								点検				
42	K0102-00	○				中山2号橋	4.7	不明								点検				
43	K0104-00	○				堺橋(上流側)	6.5	不明								点検				
44	K0104-01			○		堺橋(下流側)	6.5	不明	点検	2,402	5,618	(ケル+塗替塗装+部分取換)								点検
45	K0105-00	○				下中山橋	6.3	1963								点検				
46	K0106-00	○				中山1号橋(上流側)	5.0	不明								点検				
47	K0106-01	○				中山1号橋(下流側)	5.0	不明								点検				
48	K0107-00			○		原田橋	6.3	不明								点検				点検
49	K0108-00	○				福録橋	6.1	不明								点検				
50	K0109-00	○				湯ノ本橋	6.8	不明								点検				
51	K0111-00			○		一本木橋	11.5	不明								点検				点検
52	K0112-00	○				野口橋	8.9	1960								点検				
53	K0113-00	○				西ノ尾橋	6.0	不明								点検				
54	K0114-00	○				町頭橋	9.6	不明								点検				

川棚町 橋梁長寿命化修繕計画 工程表

番号	橋梁コード	健全度結果				橋梁名	橋長	架設年次	計画年次 (平成)												
		①	②	③	④				26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度			
55	K0115-00	○				山道ノ前橋	3.9	不明							点検						
56	K0116-00			○		高野川内橋	12.8	不明		1,933										点検	
57	K0117-00	○				土橋 (上下流側)	8.4	不明							点検						
58	K0117-01		○			土橋 (中央部)	8.4	不明							点検					点検	
59	K0118-00	○				福谷橋	3.1	不明							点検						
60	K0119-00	○				下組1号橋	3.8	不明							点検						
61	K0120-00	○				下組2号橋	7.8	不明							点検						
62	K0121-00	○				開1号橋 (上流側)	6.5	不明							点検						
63	K0121-01			○		開1号橋 (下流側)	6.5	不明		3,081										点検	
64	K0122-00	○				開2号橋	5.0	不明							点検						
65	K0123-00			○		瀧開橋	8.7	不明			点検			1,010						(ひびわれ注入)	
66	K0124-00	○				尾山橋	6.5	不明							点検						
67	K0125-00	○				下柳谷橋	7.1	不明							点検						
68	K0201-00	○				溝切橋	3.6	不明							点検						
69	K0202-00	○				塩床1号橋	2.4	不明							点検						
70	K0203-00	○				塩床2号橋	2.4	不明							点検						
71	K0204-00	○				小串1号橋	4.1	不明							点検						
72	K0205-00	○				新谷3号橋	7.7	不明							点検						
73	K0206-00	○				小串2号橋	3.0	不明							点検						
74	K0207-00			○		小串3号橋	3.6	不明							点検					点検	
75	K0209-00	○				惣津1号橋	7.0	不明							点検						
76	K0210-00	○				惣津2号橋	2.7	不明			点検			92						(ひびわれ注入)	
77	K0211-00	○				新谷1号橋 (上流側)	4.0	不明							点検						
78	K0211-01	○				新谷1号橋 (下流側)	5.0	不明							点検						
79	K0212-00	○				塩浜1号橋	2.4	不明							点検						
80	K0213-00	○				塩浜6号橋	5.0	1984							点検						
81	K0214-00	○				新谷2号橋	6.3	不明							点検						
82	K0215-00	○				塩浜5号橋 (上流側)	2.4	不明							点検						
83	K0215-01	○				塩浜5号橋 (下流側)	2.4	不明							点検						
84	K0216-00	○				塩浜4号橋	2.4	不明							点検						
85	K0217-00	○				塩浜3号橋	2.4	不明							点検						
86	K0218-00	○				塩浜2号橋	2.4	不明							点検						
87	K0219-00	○				塩浜7号橋 (上流側)	4.8	1984							点検						
88	K0219-01	○				塩浜7号橋 (下流側)	4.8	1984							点検						
89	K0220-00	○				藤ノ尾橋	6.2	不明							点検						
90	K0221-00	○				新谷4号橋	2.5	不明							点検						
91	K0222-00	○				新谷5号橋	2.1	不明							点検						
92	K0223-00	○				新谷川内橋	4.1	不明							点検						
93	K0224-00	○				下浦川内橋	3.8	不明							点検						
94	K0225-00	○				下浦川内2号橋	3.0	不明							点検						
95	K0226-00	○				宮ノ前1号橋	3.9	不明							点検						
96	K0227-00	○				宮ノ前橋	7.6	不明							点検						
97	K0228-00	○				宮ノ前2号橋	5.1	不明							点検						
98	K0229-00	○				宮田橋	4.8	不明							点検						
		点検計画橋梁数				合計	107		3	2	1	5	4	42	43	0	2	5			
		修繕計画橋梁数				合計	9		0	2	1	1	5	0	0	0	0	0	0		
修繕・架替え事業予算 (千円)		合計				45,000		—	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
修繕・架替え事業費 (千円)		合計				15,455		—	5,014	2,402	5,618	2,421	—	—	—	—	—	—	—	—	

① ……部材の健全度80超

② ……部材の健全度40超80以下

③ ……部材の健全度40以下

④ ……主構の健全度30以下 または、橋梁全体の健全度が0

点検 ……概略点検, 詳細点検

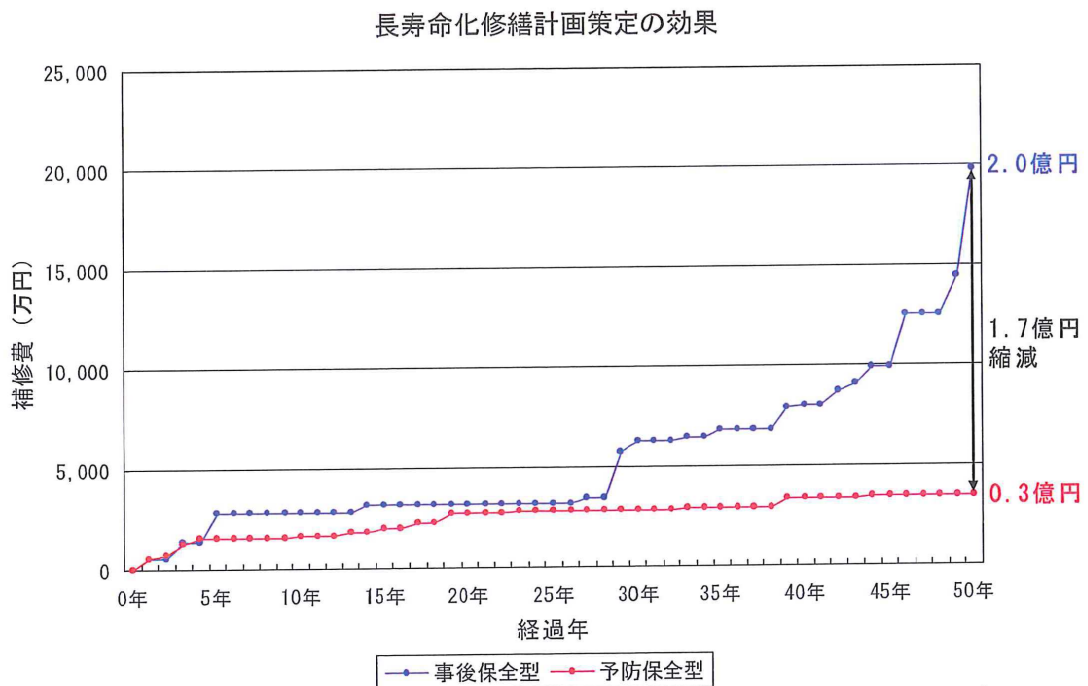
事業費 …… () 内は修繕内容

7) 長寿命化修繕計画の効果

事後保全型（要求される機能を喪失した時点で対策する対症療法的修繕）から、予防保全型（致命的な損傷を受ける前に適切な対策を実施する予防的修繕）に転換することにより少ない対策費用で橋梁の長寿命化を図ることが出来る。また、架替え等が及ぼす道路交通への社会的・経済的損失を軽減するなど道路ネットワークの安全性・信頼性が向上する。

以下に、事後保全型と予防保全型で補修を行った場合の50年間にかかる総補修費の比較を行った結果を示す。

・事後保全型と予防保全型の補修費の比較



事後保全型：部材健全度 HI=20以下で補修、予防保全型：最適投資シミュレーションの結果

シミュレーションの条件設定として

経過年数 : 50年間

事後保全型 : 部材健全度 HI=20以下で補修を行う

予防保全型 : 前頁までの検討結果による計画策定案に従って補修を行う

シミュレーションの結果

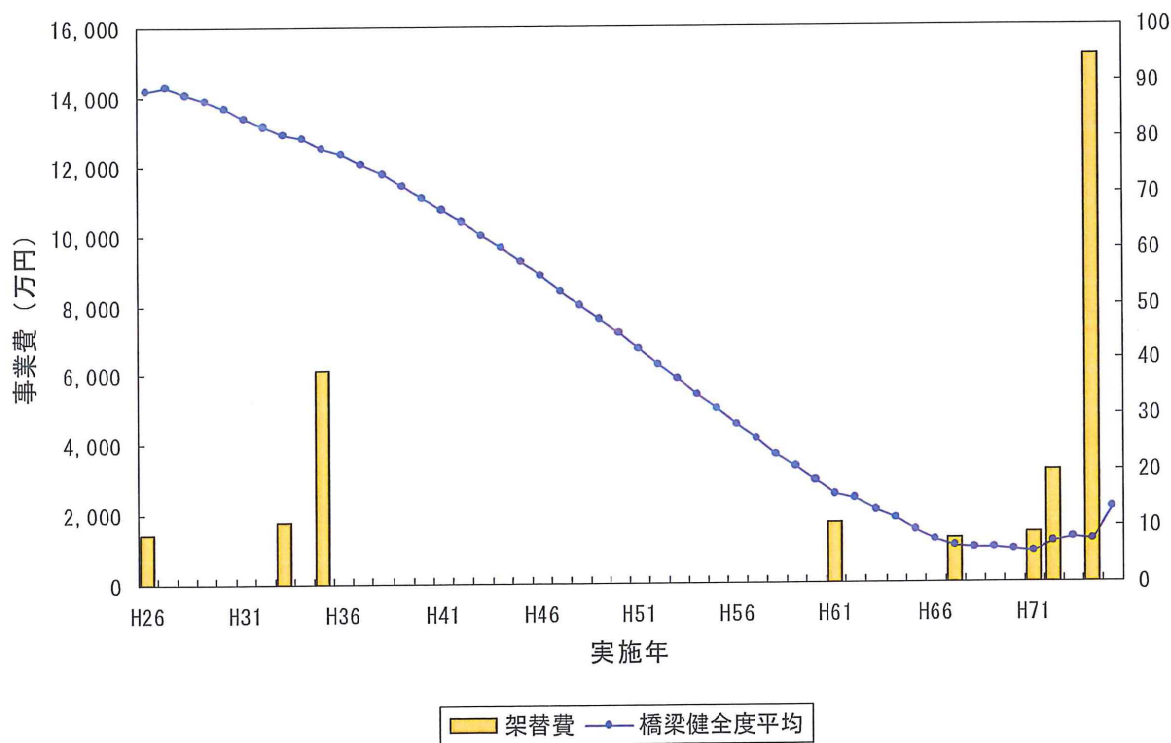
事後保全型 : 総補修費 2.0億円
 予防保全型 : 総補修費 0.3億円
 > 1.7億円削減

50年間で1.7億円のコスト削減が見込まれる。

参考に50年間で補修を行わずに使用できなくなった橋梁について架替えた場合の総架替費用の算出結果を以下に示す。

- ・補修を行わずに架替えた場合の架替費用

橋梁架替案(総架替費用:3.2億円)



解析上の橋梁数 98橋

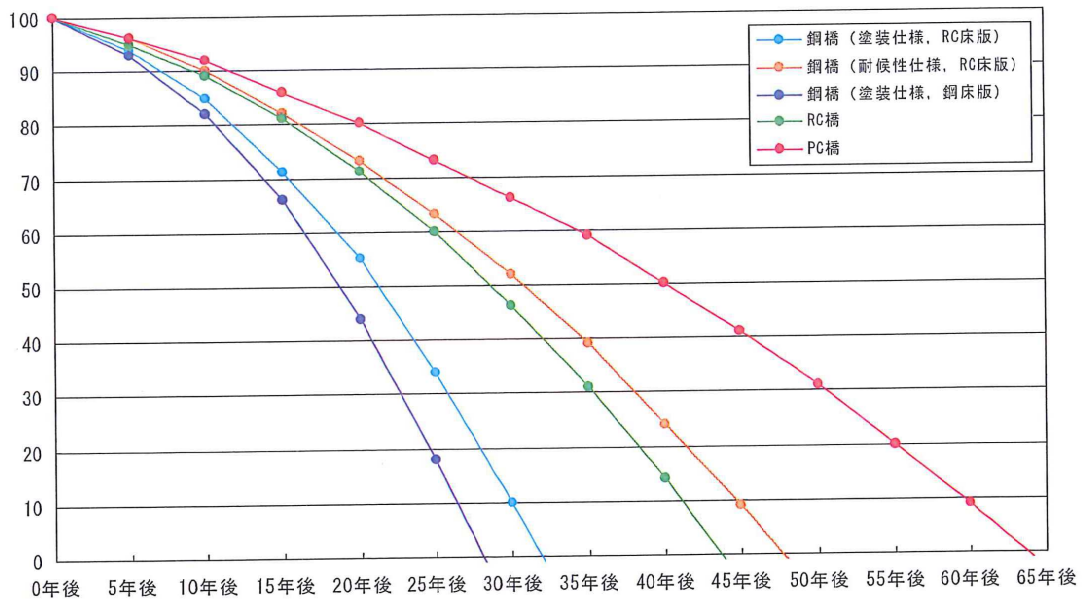
50年のシミュレーションで架替橋梁は、全 98橋中 13橋 (延橋梁数:15橋)である。

架替橋梁については、次頁に示す。

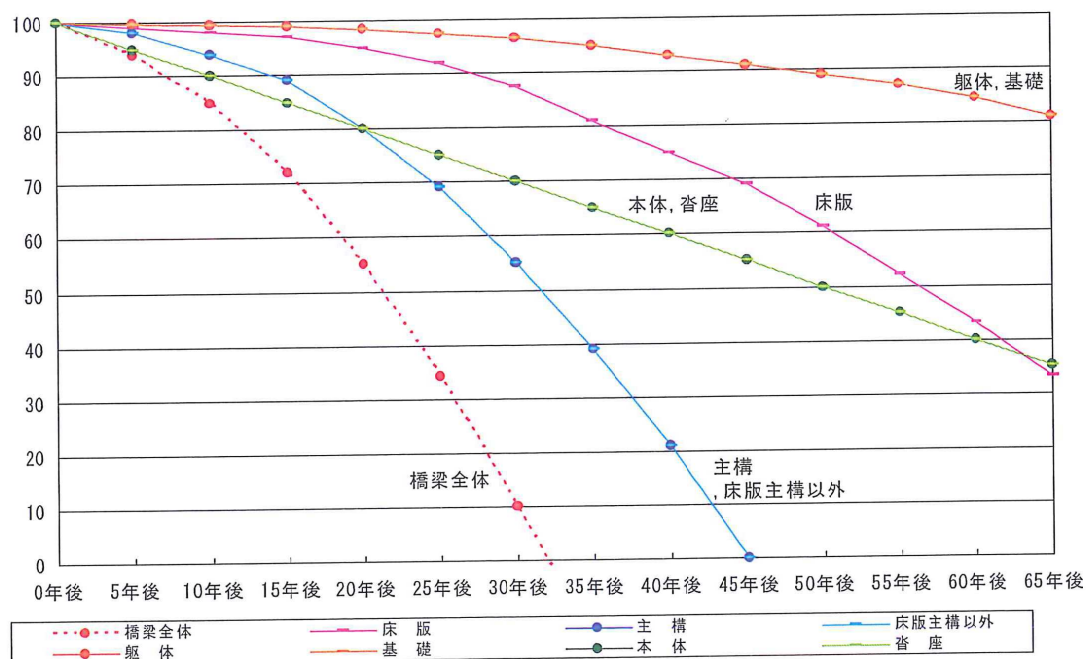
8) 中長期投資検討における参考資料

①検討に用いた性能予測モデル

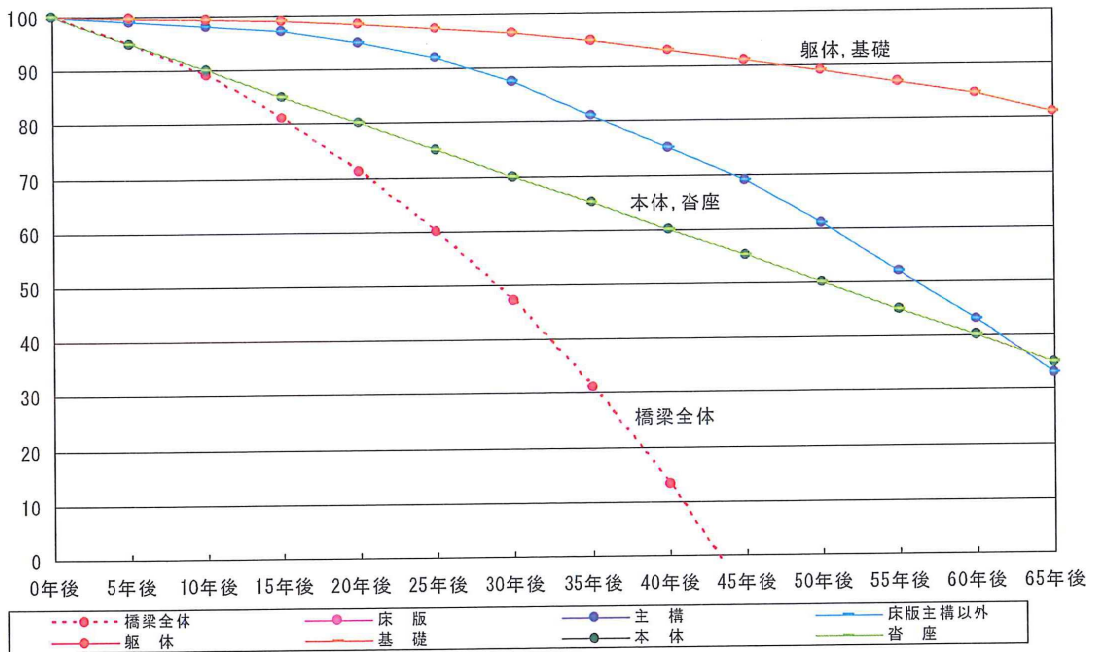
主な橋種の橋梁全体の健全度の推移



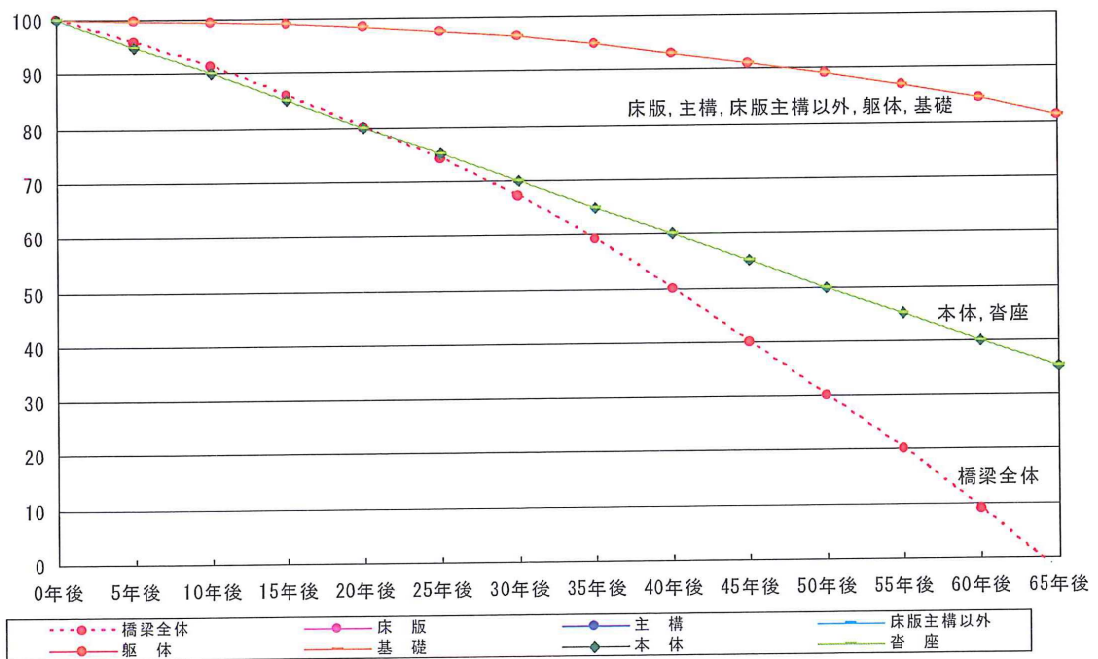
鋼橋 (塗装仕様・RC床版) の健全度の推移



RC橋の健全度の推移

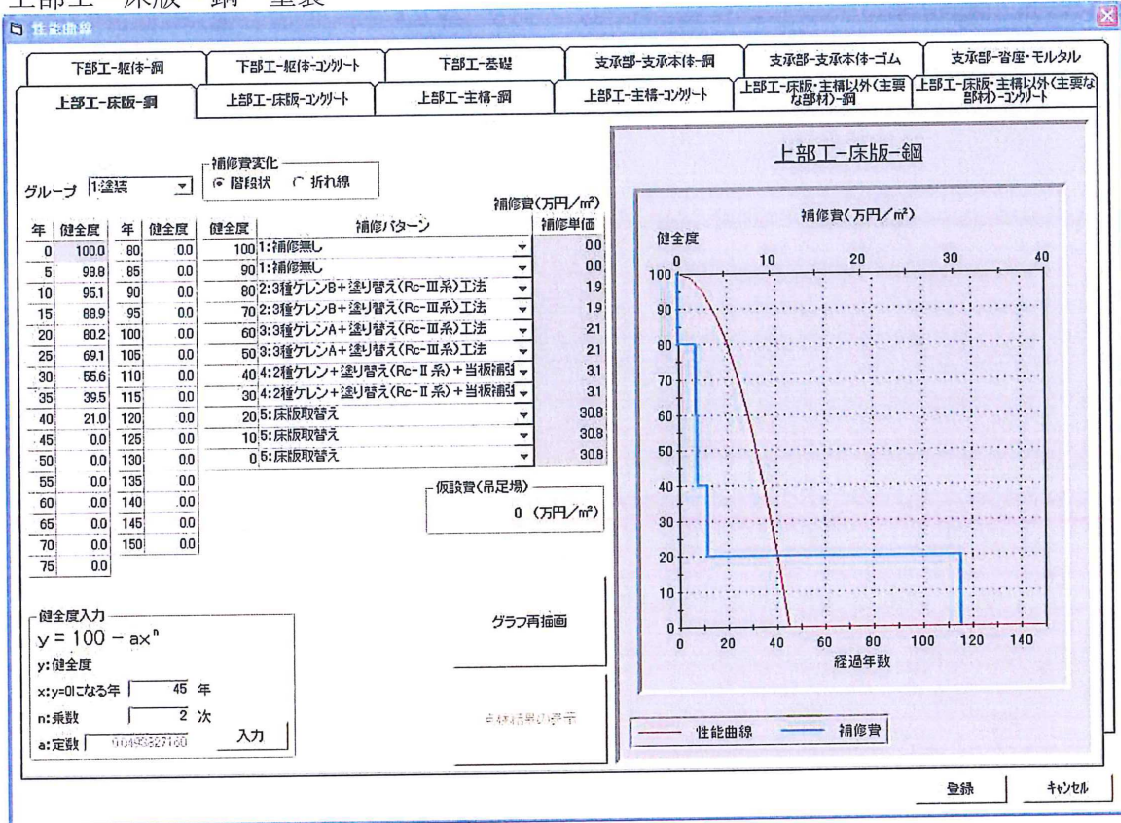


PC橋の健全度の推移

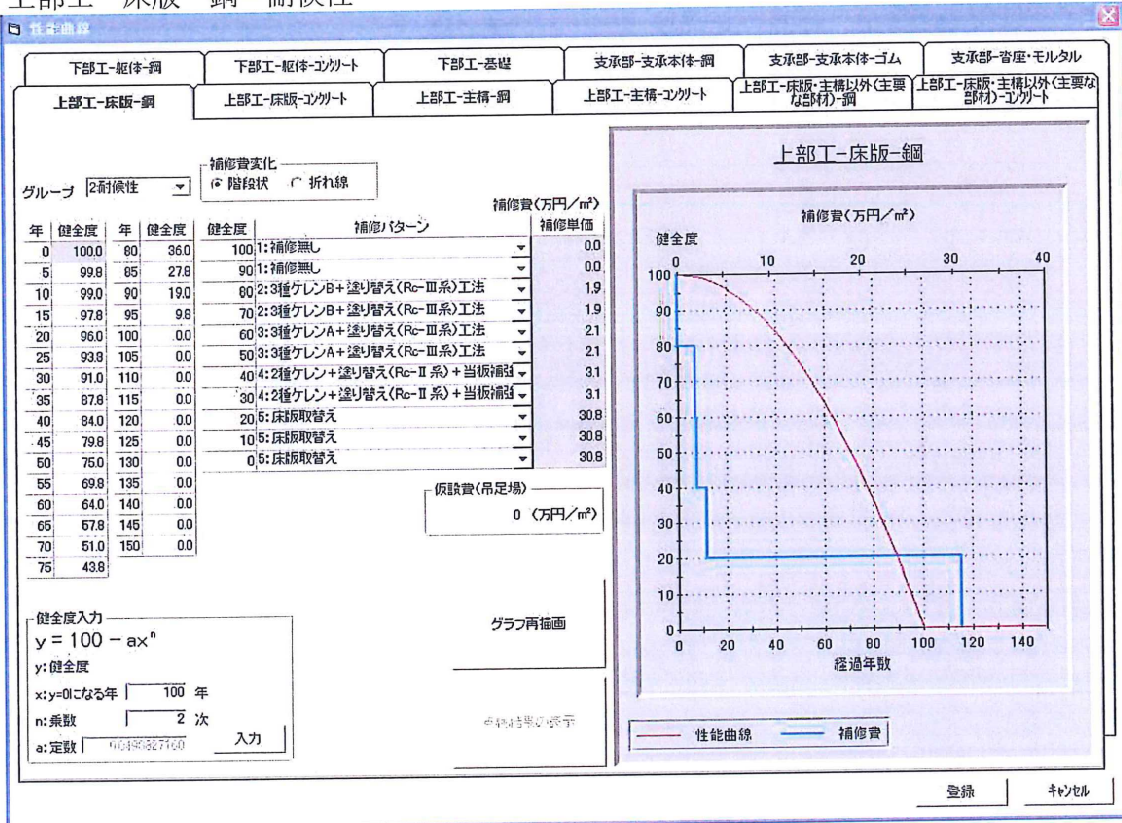


②検討に用いた部材性能曲線及び補修パターン

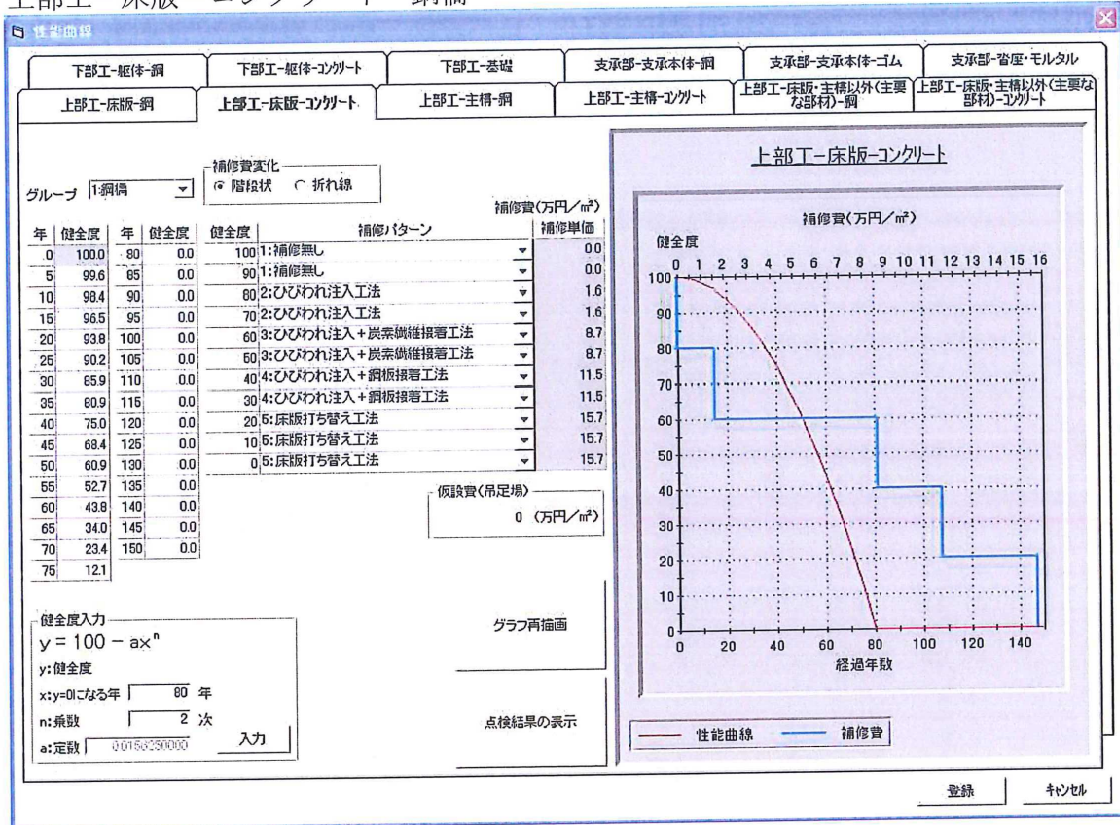
上部工-床版-鋼-塗装



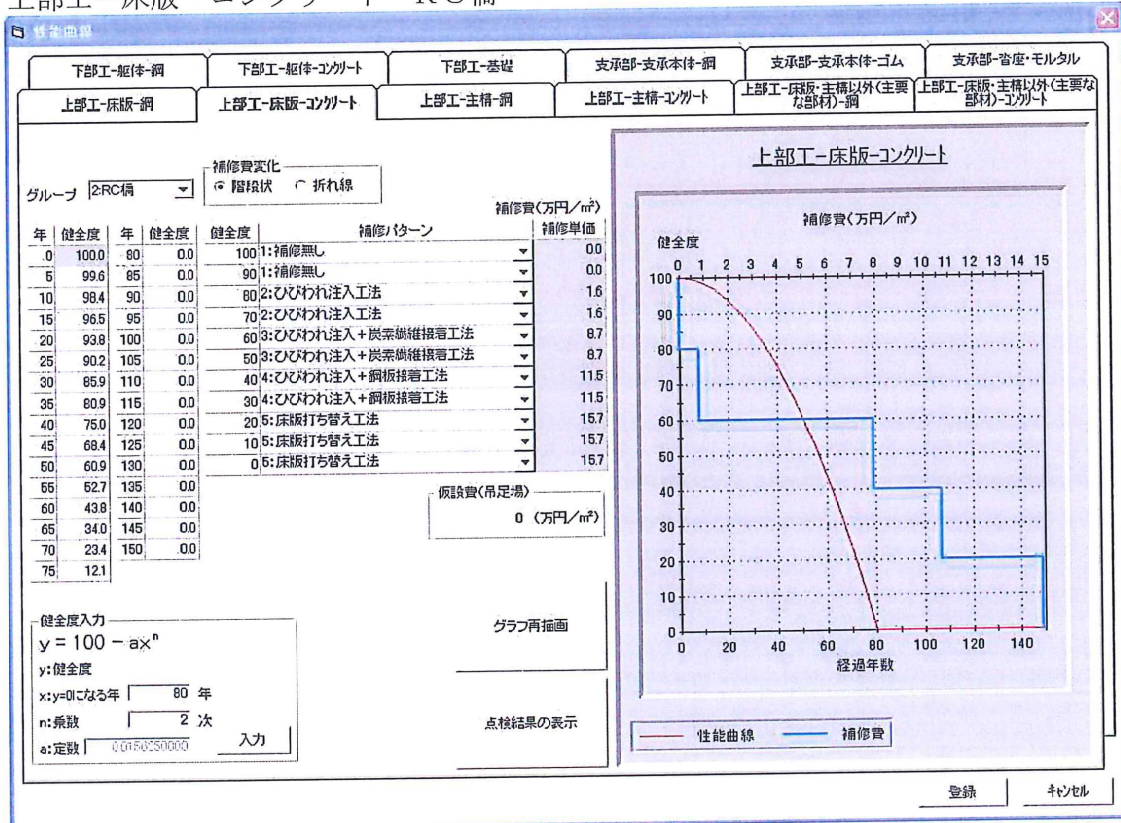
上部工-床版-鋼-耐候性



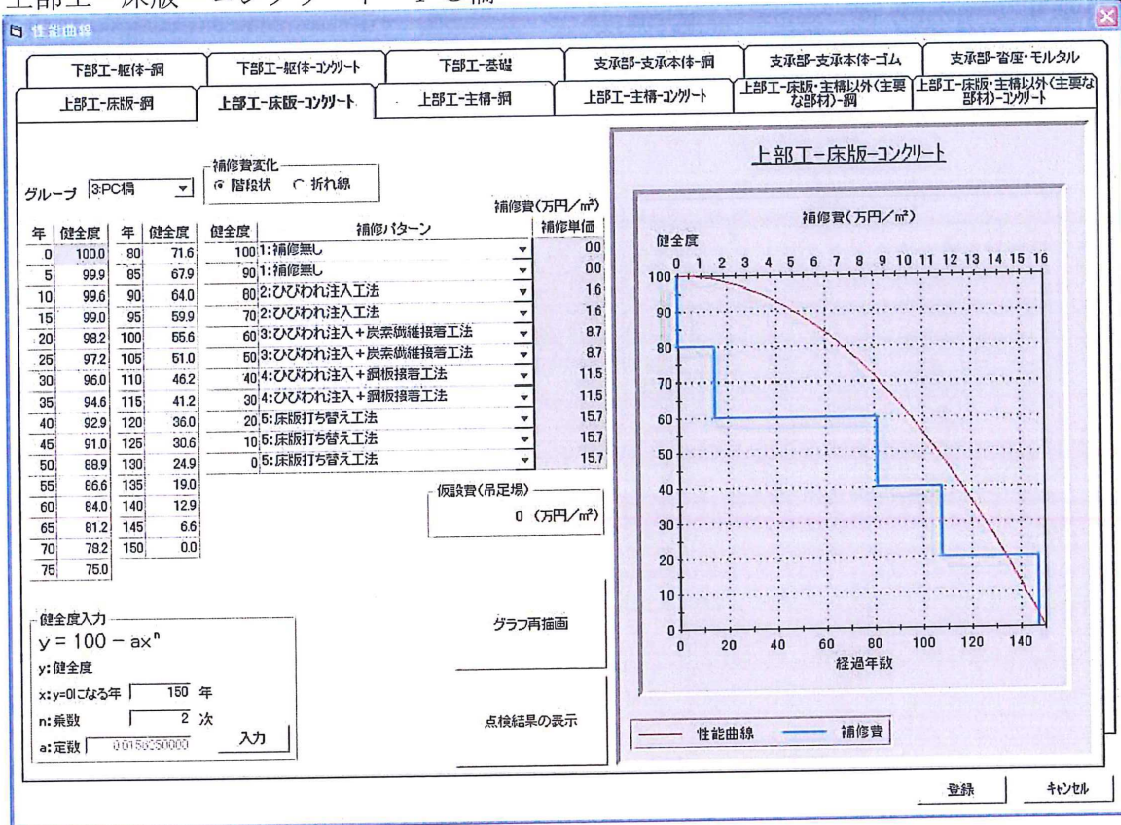
上部工-床版-コンクリート-鋼橋



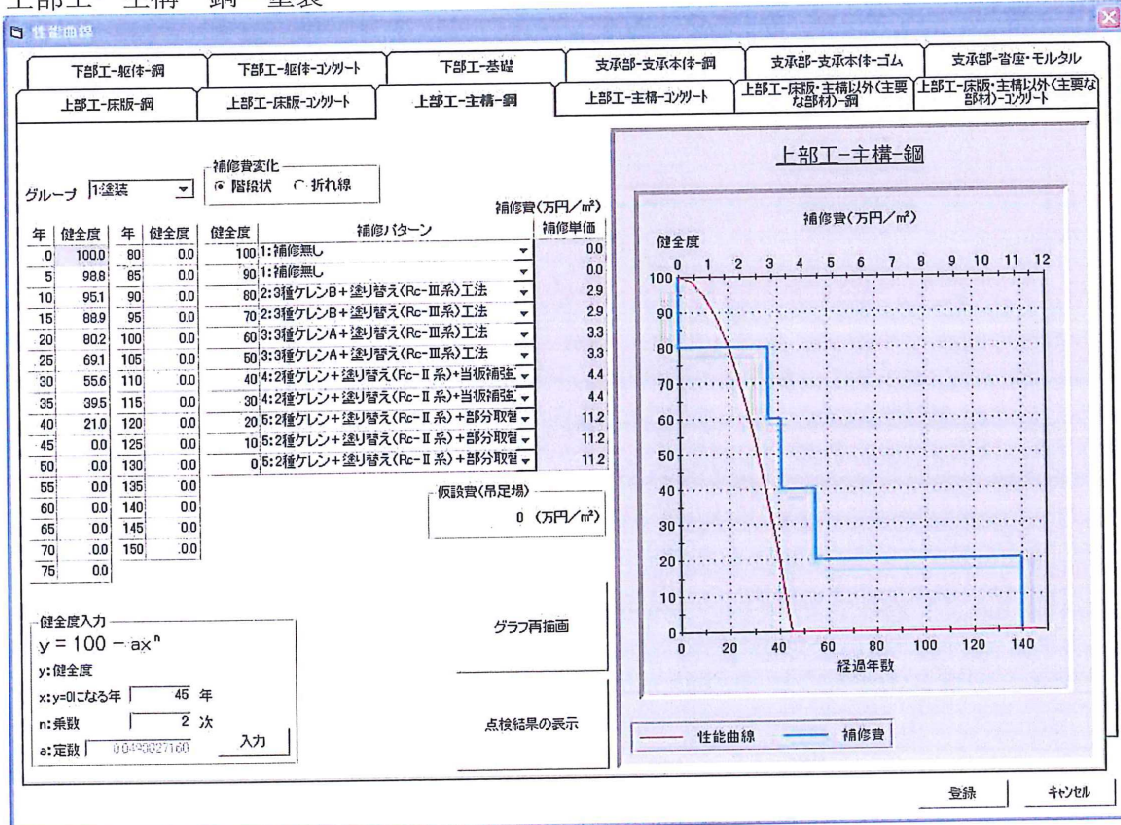
上部工-床版-コンクリート-RC橋



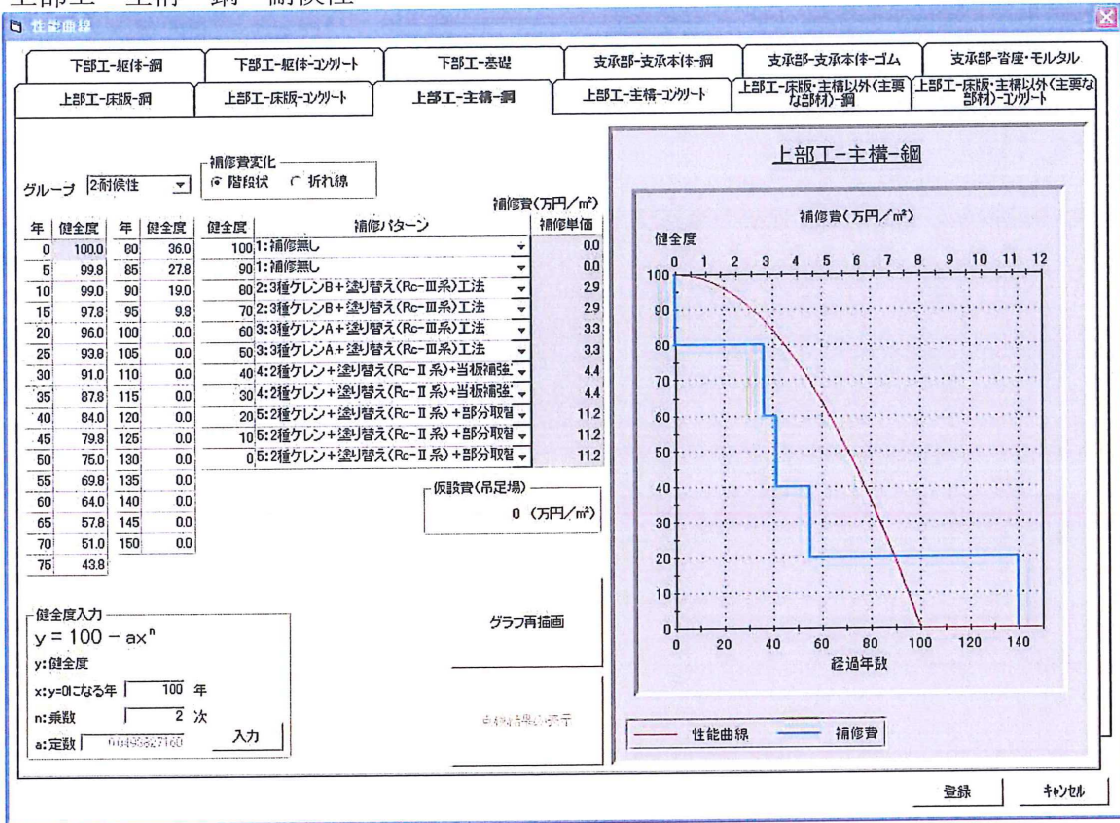
上部工-床版-コンクリート-PC橋



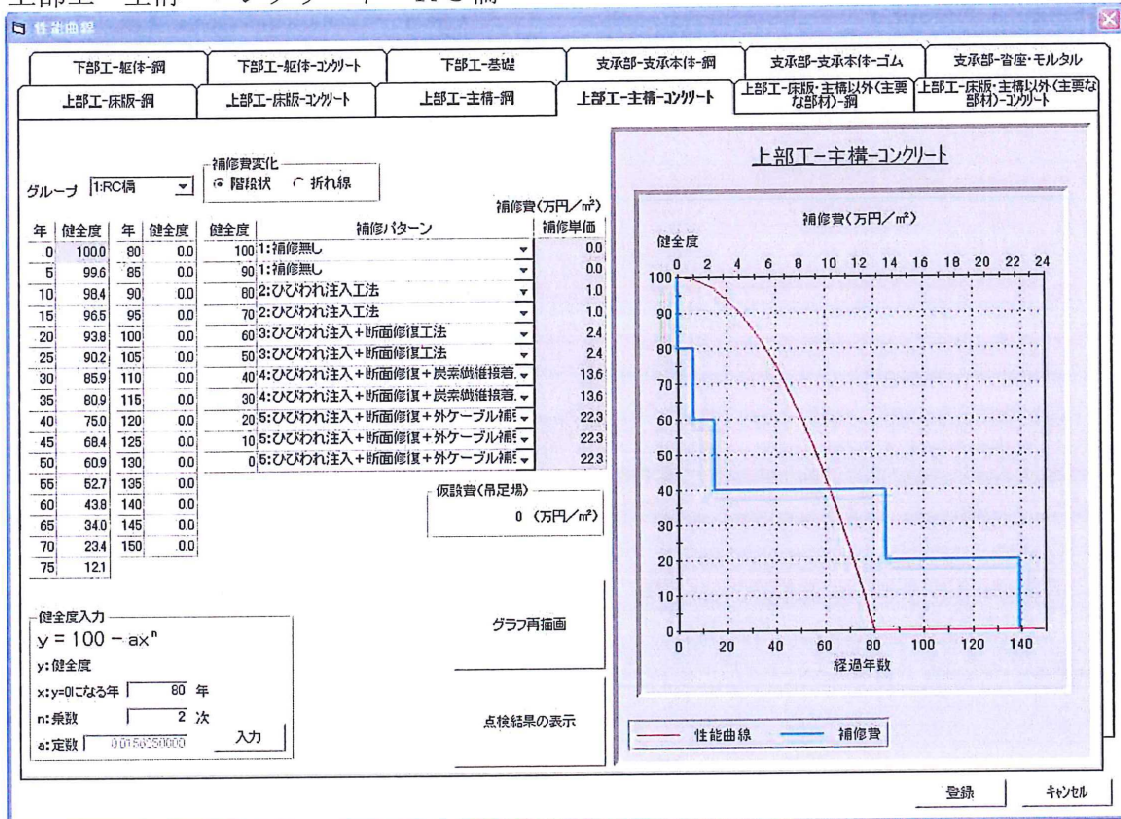
上部工-主構-鋼-塗装



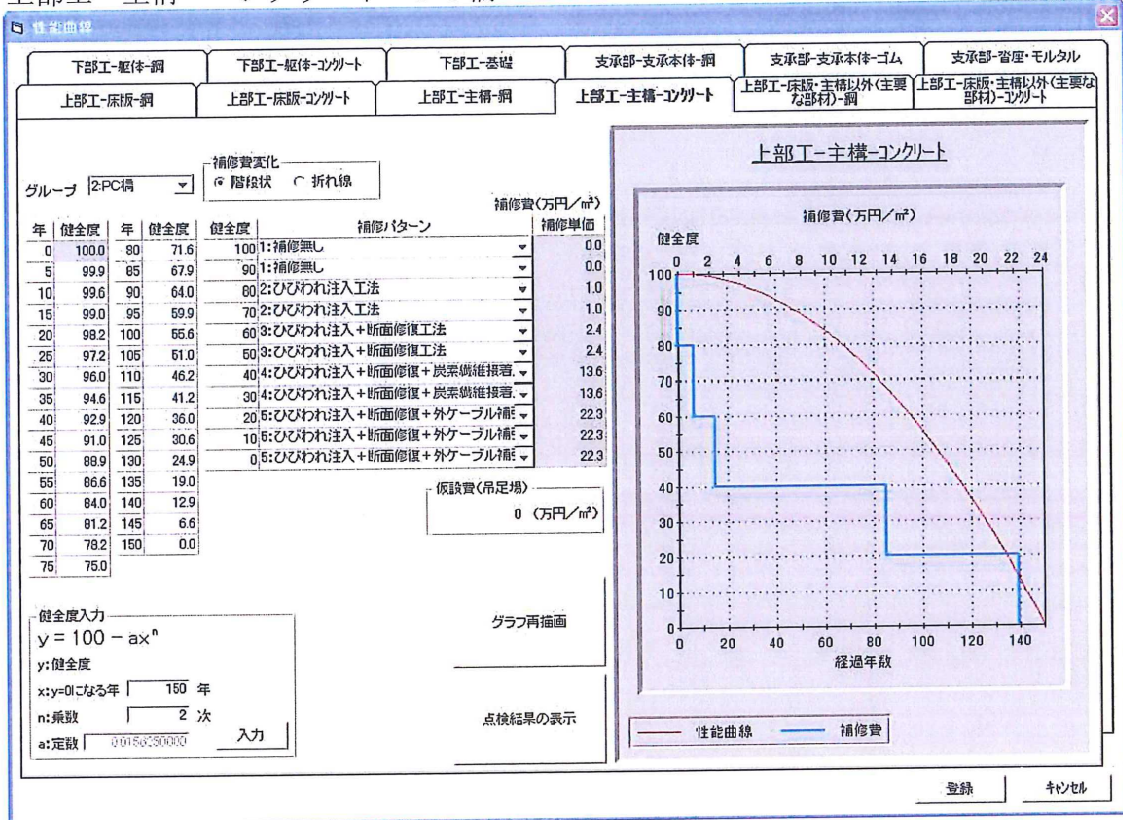
上部工-主構-鋼-耐候性



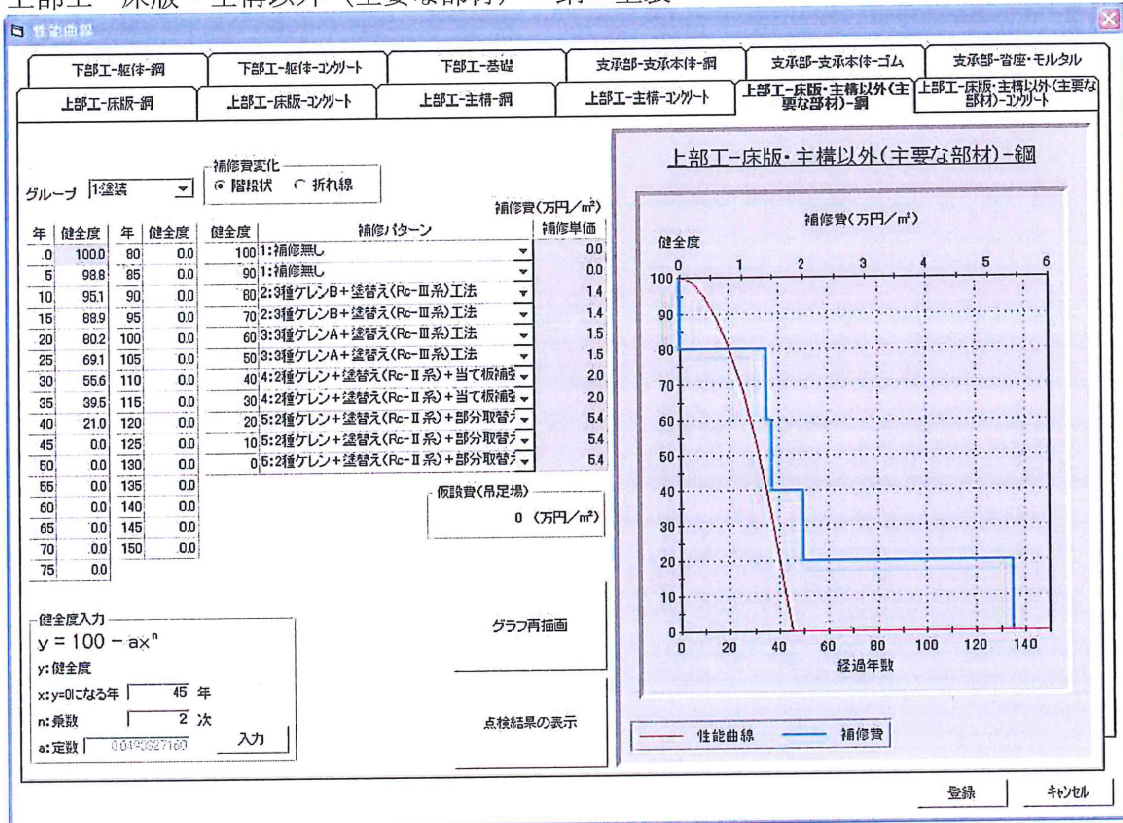
上部工-主構-コンクリート-R/C橋



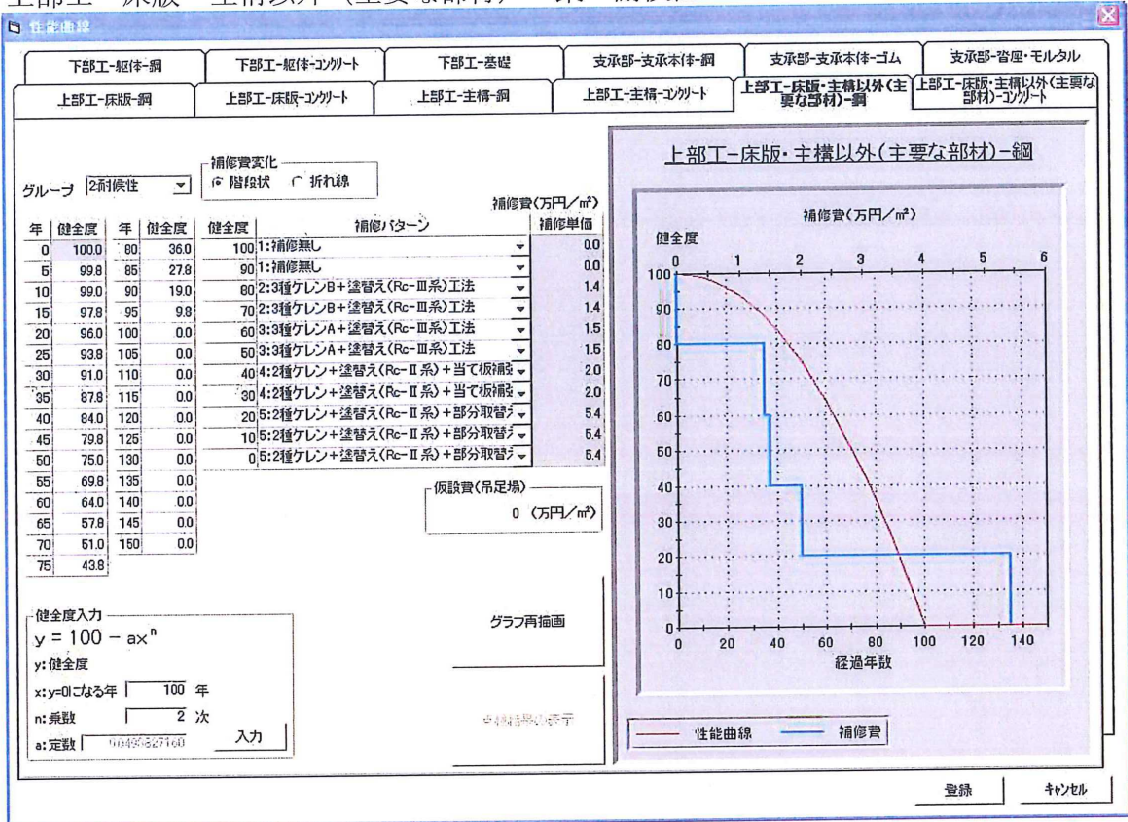
上部工-主構-コンクリート-PC橋



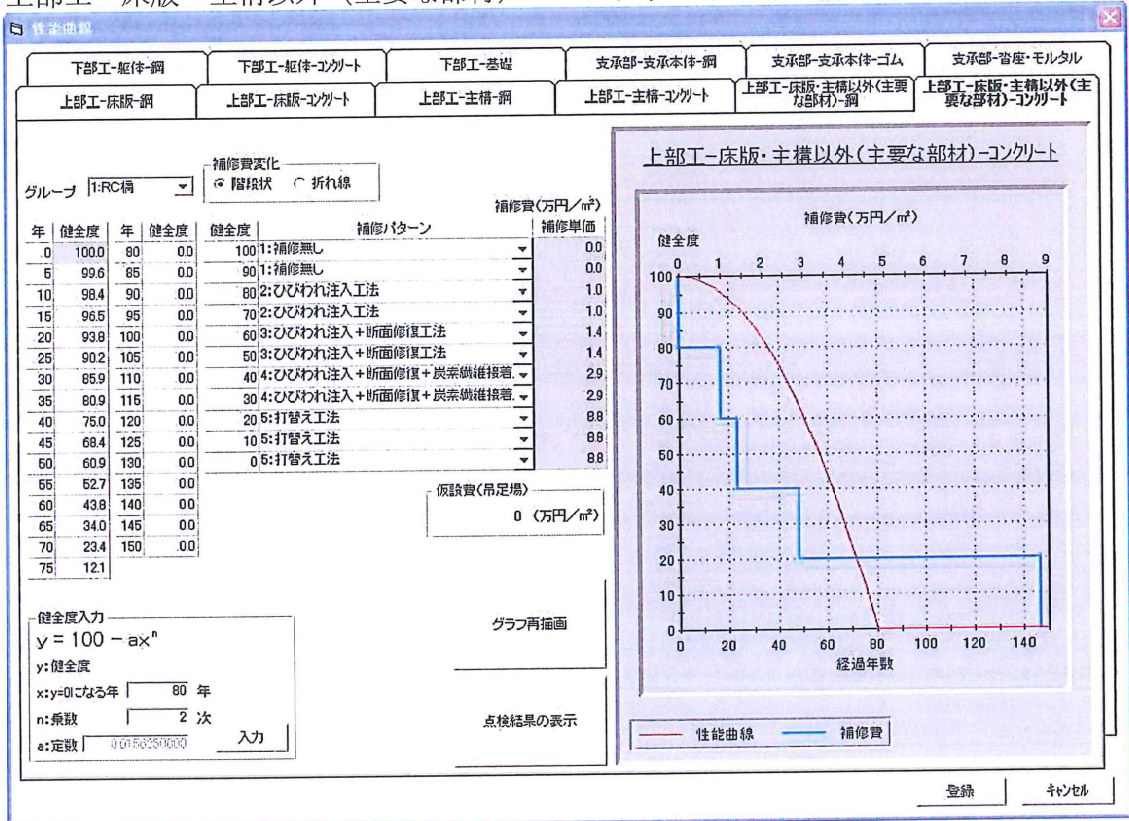
上部工-床版・主構以外(主要な部材)-鋼-塗装



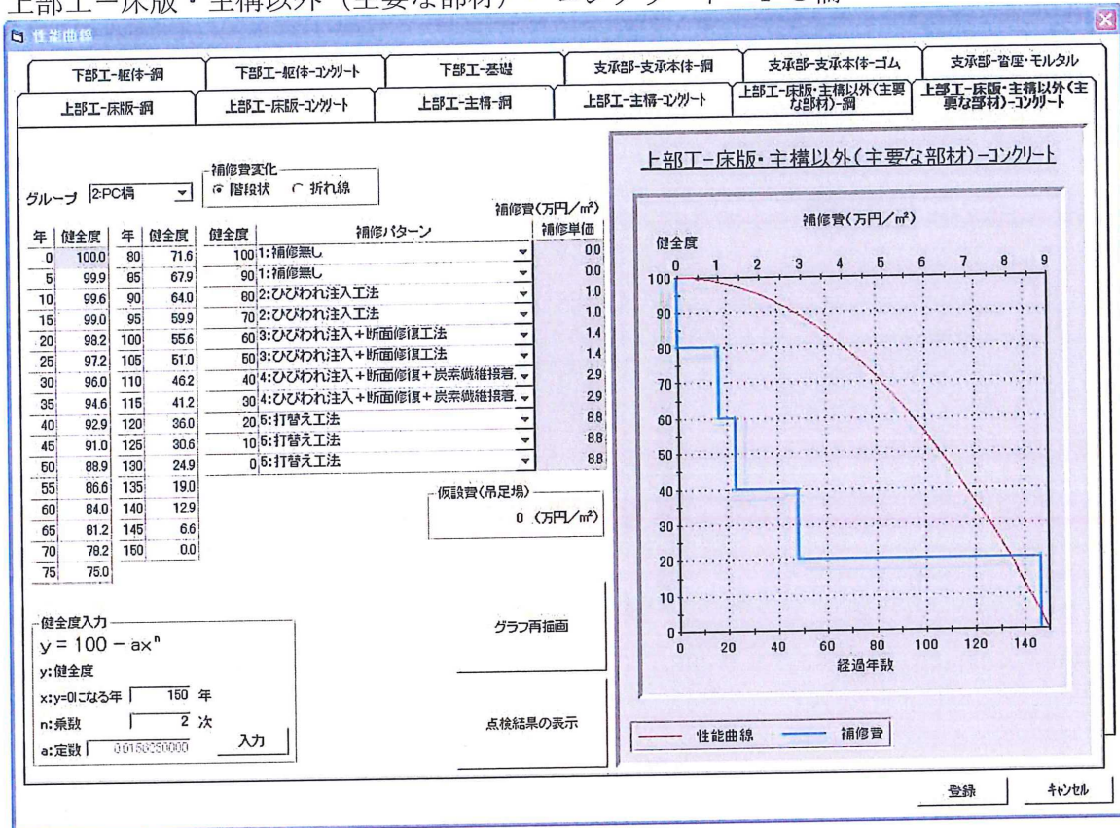
上部工-床版・主構以外（主要な部材）-鋼-耐候性



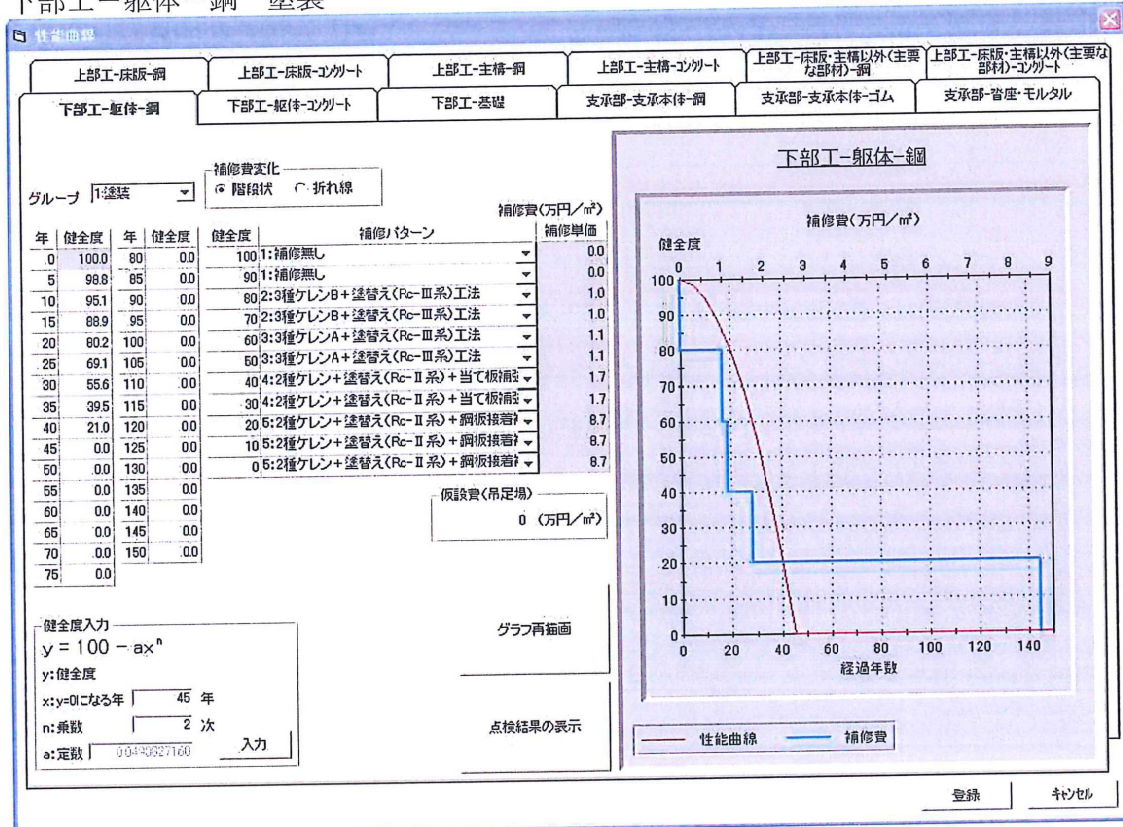
上部工-床版・主構以外（主要な部材）-コンクリート-R C橋



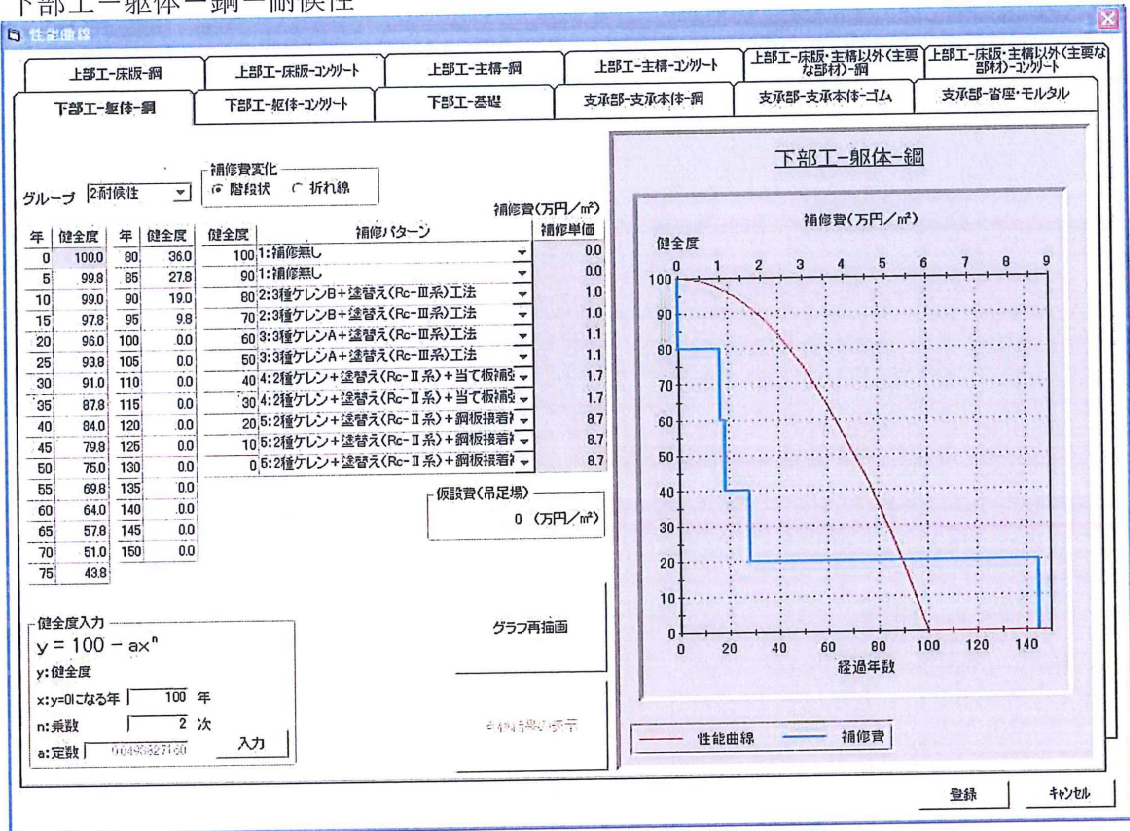
上部工-床版・主構以外（主要な部材）-コンクリート-PC橋



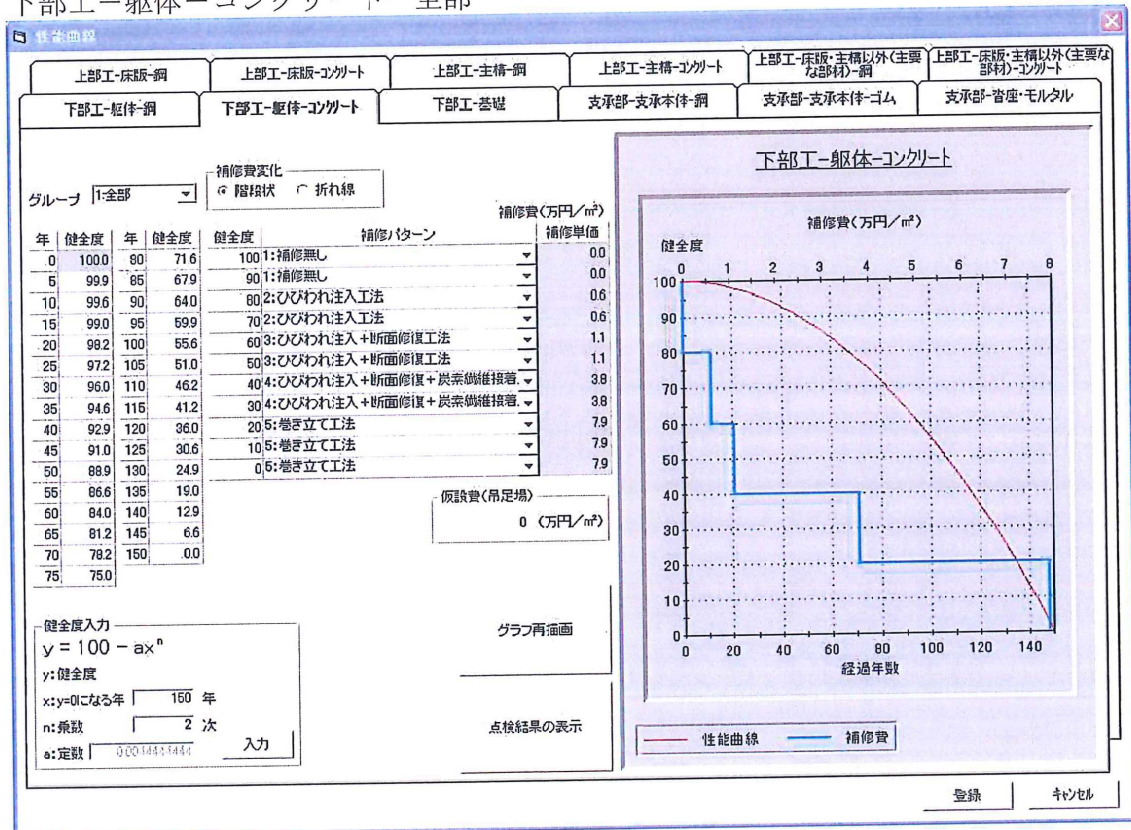
下部工-躯体-鋼-塗装



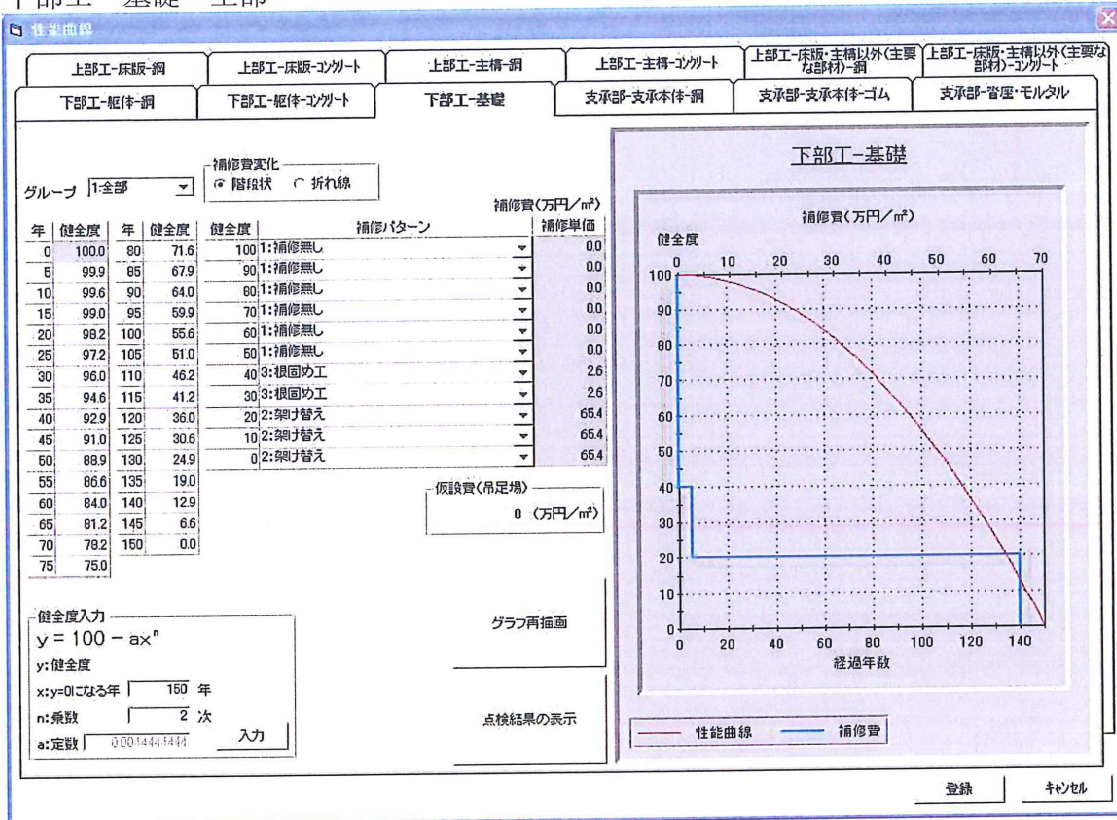
下部工-躯体-鋼-耐候性



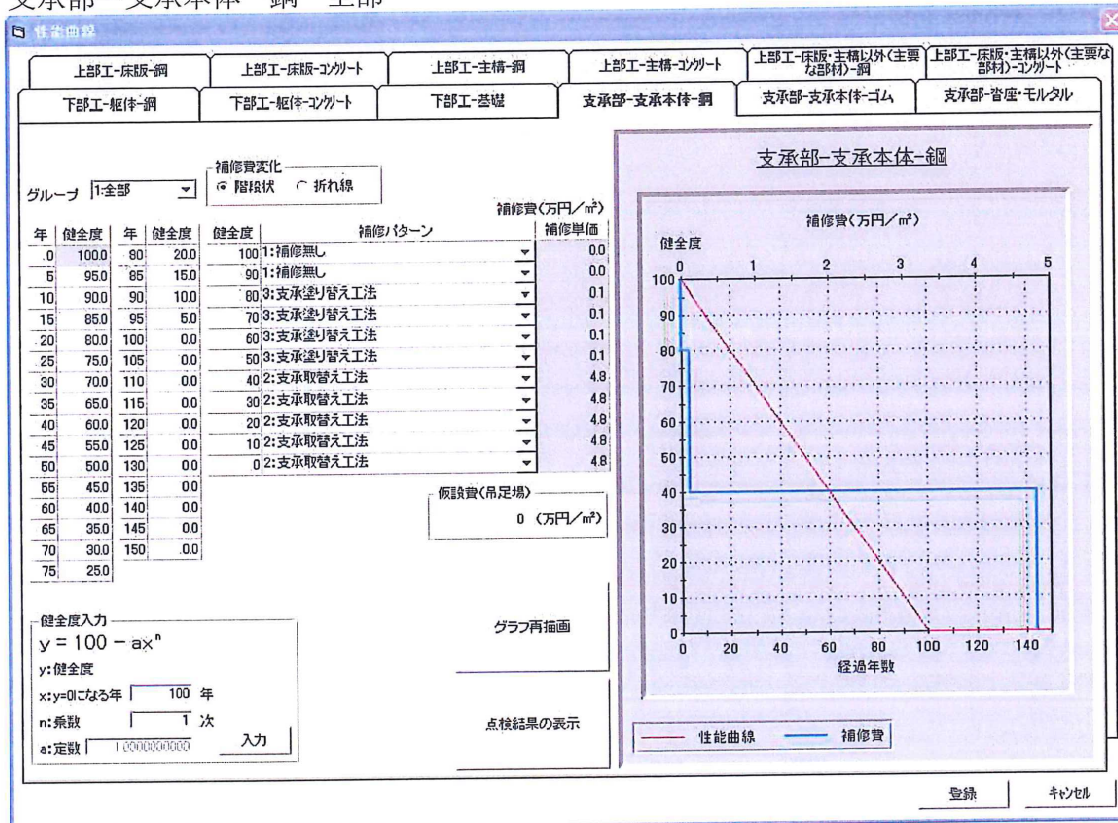
下部工-躯体-コンクリート-全部



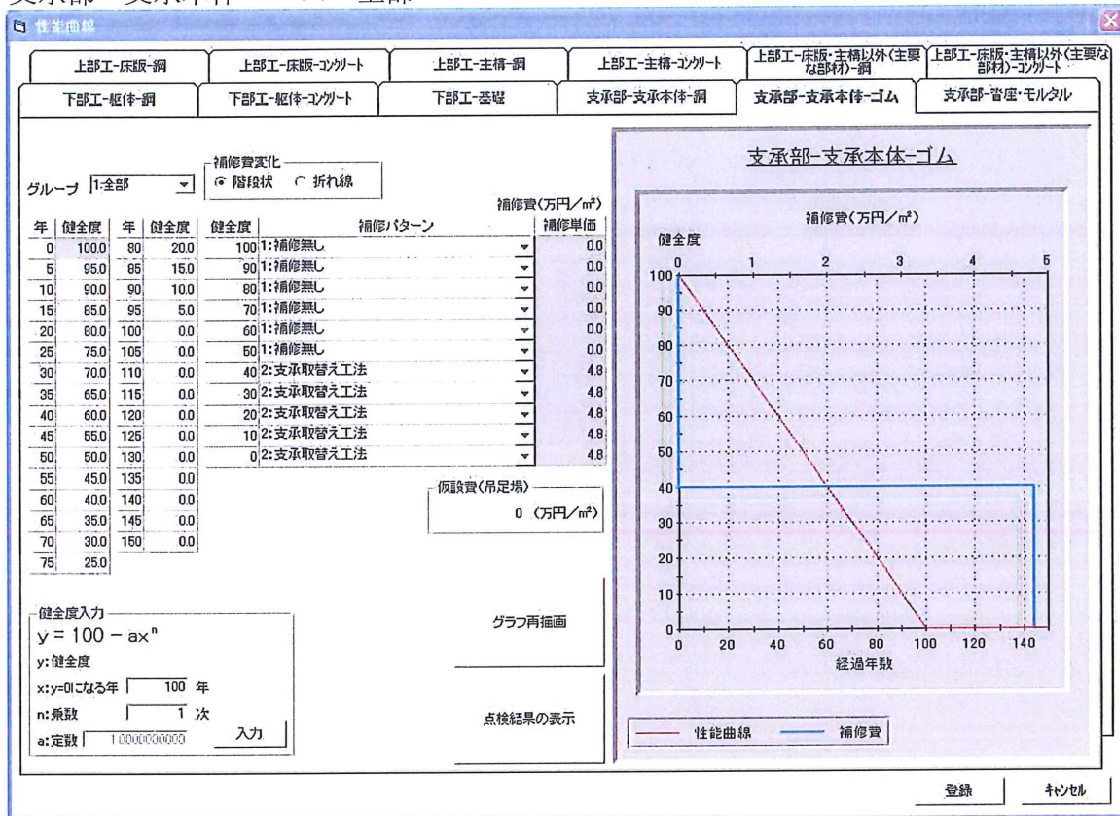
下部工-基礎-全部



支承部-支承本体-鋼-全部



支承部-支承本体-ゴム-全部



支承部-沓座・モルタル-全部

